

泉北ニュータウンと隣接する農村集落との 交流に関する研究



緑地保全・創成学講座
緑地計画学グループ
保坂 啓明

研究の背景

■ニュータウン

1960年代以降に農村の丘陵部に主に建設されたニュータウンの多くは成熟期を迎え、居住者の高齢化やコミュニティの衰退が深刻

■都市近郊農村

高齢化や後継者不足により農景観や伝統文化の維持が困難

両者が交流・連携することによる新たな郊外居住の魅力創出の可能性が問われている

目的

- ・大阪府堺市南部に位置する泉北ニュータウンと隣接する美木多集落を対象
- ・社会的・物理的特性から捉えた両者の交流の背景と可能性・阻害性及び両者の居住者意識から捉えた交流の可能性を明らかにする

両者の交流と連携に向けた課題と今後の可能性を探る

研究対象地区の設定

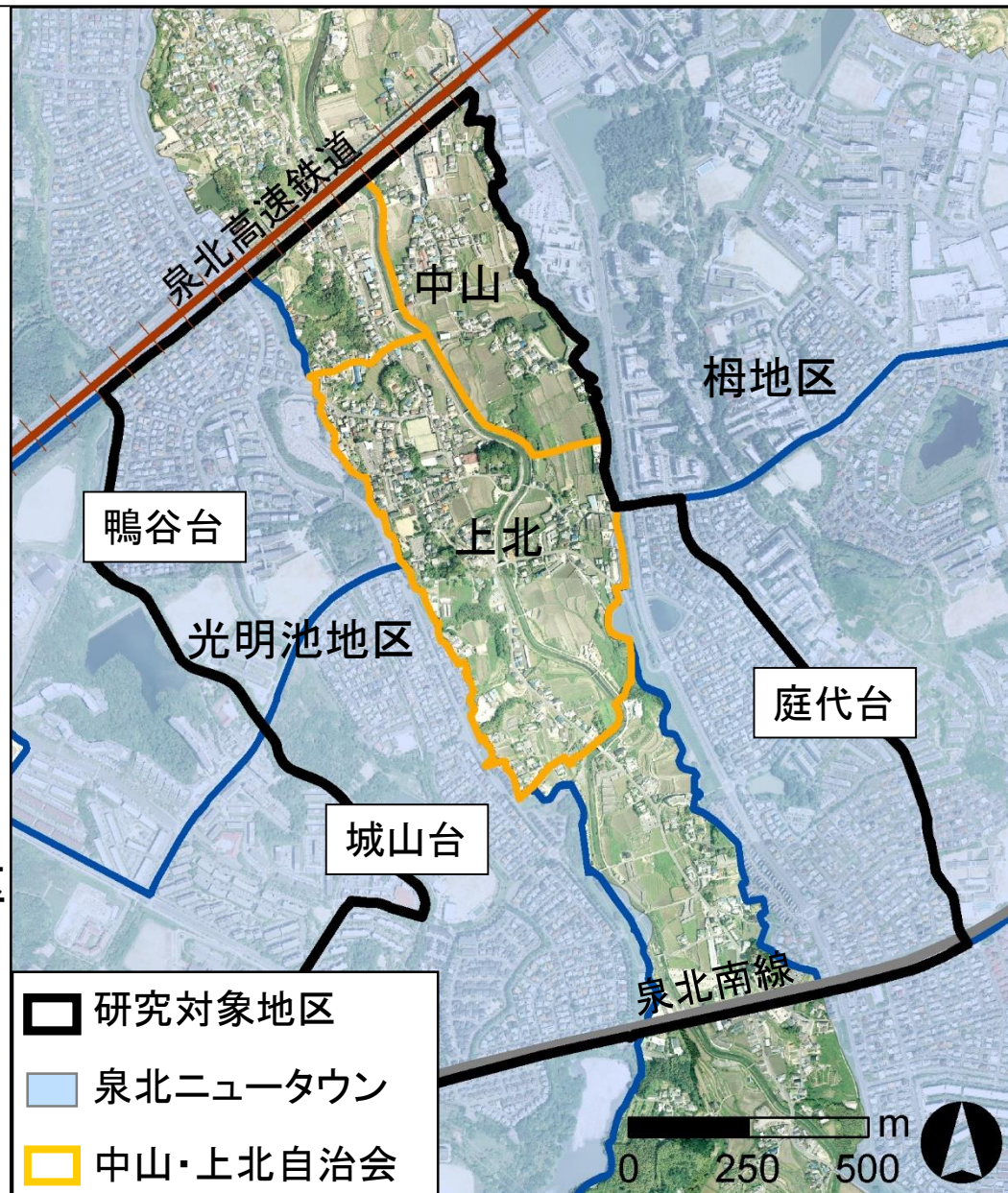
■ 泉北ニュータウン

- ・鴨谷台：美木多集落と小中学校区・
校区自治連合会が同一
- ・城山台：美木多集落と
中学校区のみ同一
- ・庭代台：泉北ニュータウン単独の
校区や自治会

■ 美木多集落

泉北ニュータウン光明池地区・梅地区
の間に挟まれた谷筋に広がる

- ・中山地区
- ・上北地区



■ 研究の構成

Step1: 研究の背景及び目的

Step2: 社会的・物理的特性から捉えた泉北ニュータウンと
美木多集落間の交流の背景と可能性・阻害性の把握

Step3: 居住者意識から捉えた泉北ニュータウンと美木多集落の
交流の可能性の把握

Step4: 泉北ニュータウンと美木多集落との交流に向けた
課題と今後の可能性

社会的・物理的特性から捉えた 交流の背景と可能性・阻害性の把握方法 (Step2)

社会的・物理的特性から捉えた泉北ニュータウンと
美木多集落間の交流の背景と可能性・阻害性の調査

■ 泉北ニュータウンの特性把握

- ・人口動態
- ・美木多集落との物理的関係性
(傾斜度・アクセシビリティ・可視延長)

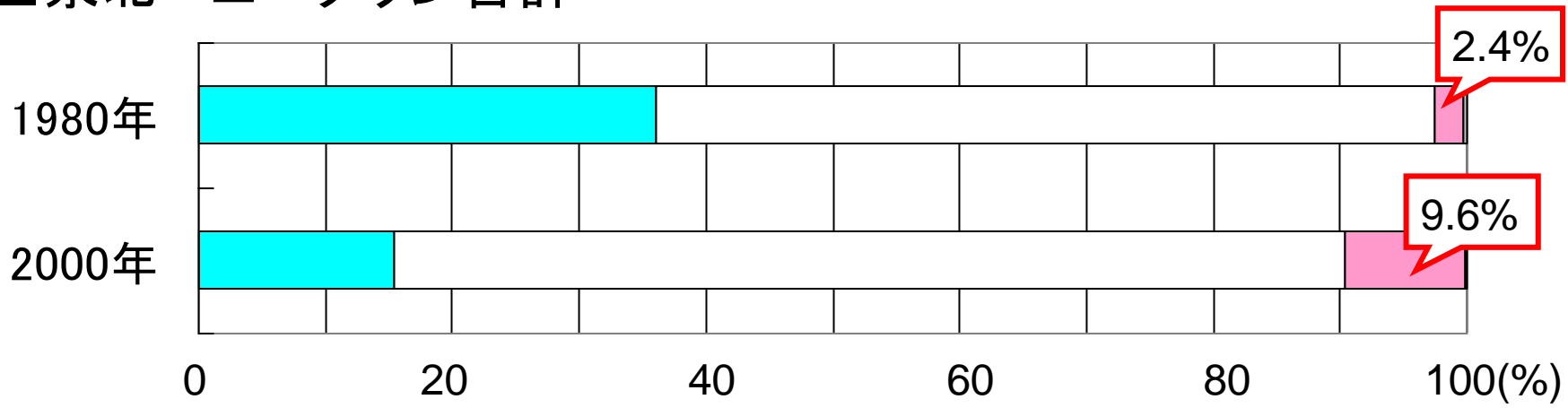
■ 美木多集落の特性把握

- ・社会的特性の把握
(人口動態・農業動態)
- ・美木多集落の地域資源の把握
(土地利用の変遷・地域資源)
- ・泉北ニュータウンとの物理的関係性
(傾斜度・アクセシビリティ)

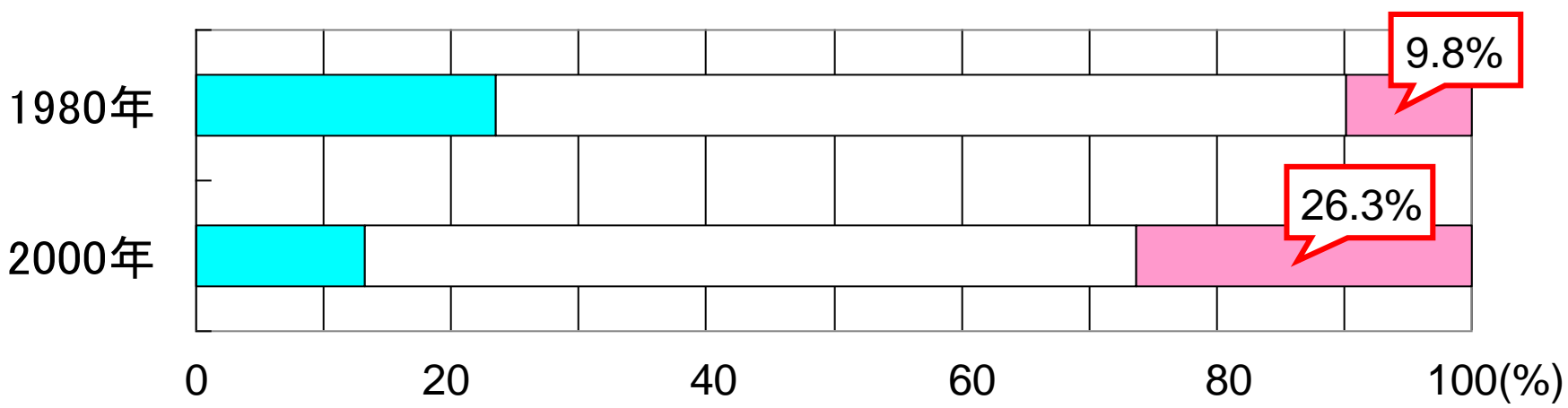
社会的・物理的特性から捉えた泉北ニュータウンと
美木多集落間の交流の背景と可能性・阻害性の把握

人口動態(Step2) 年齢別構成割合の推移

■ 泉北ニュータウン合計

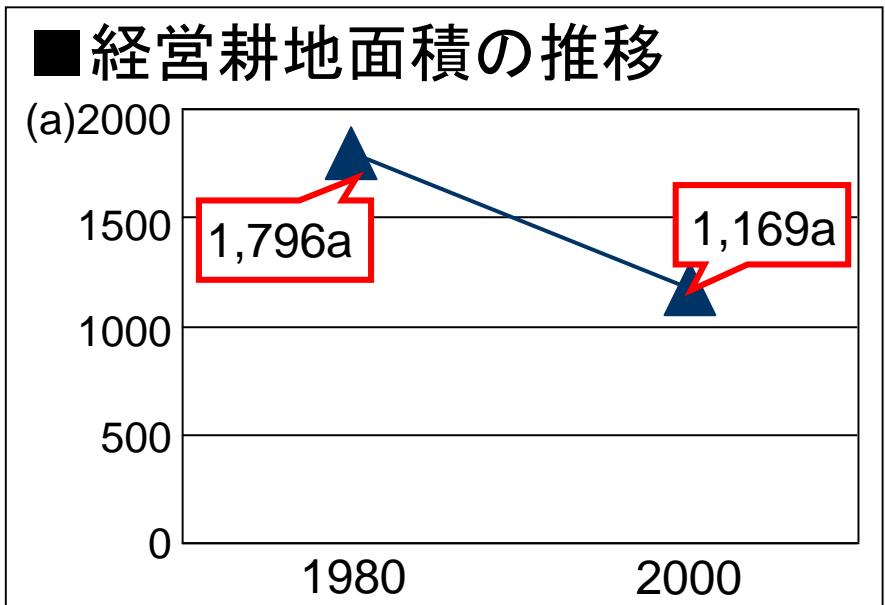
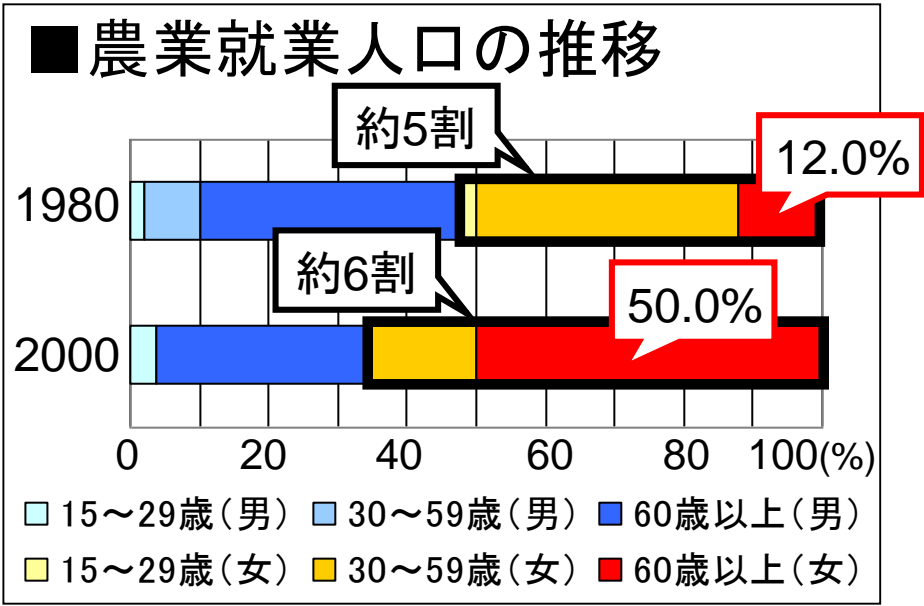
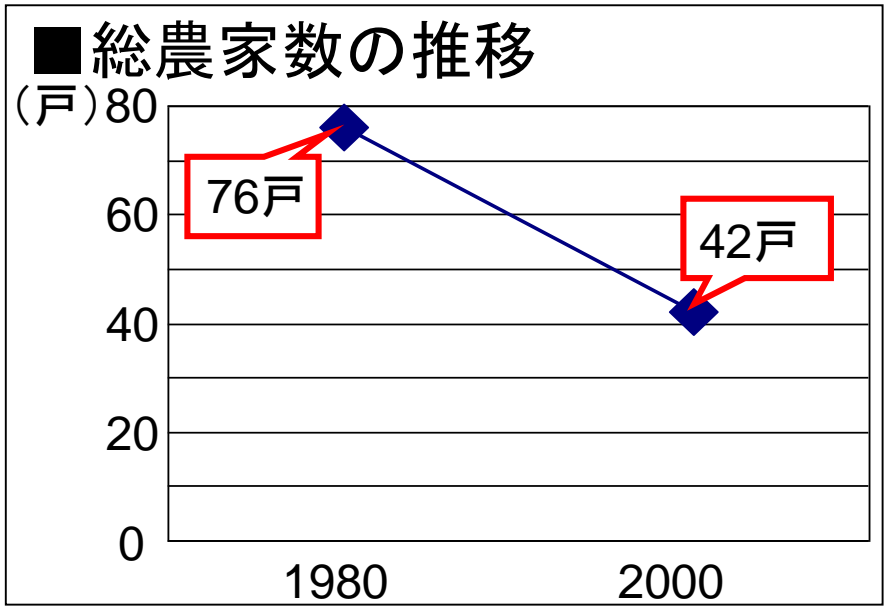


■ 美木多集落合計

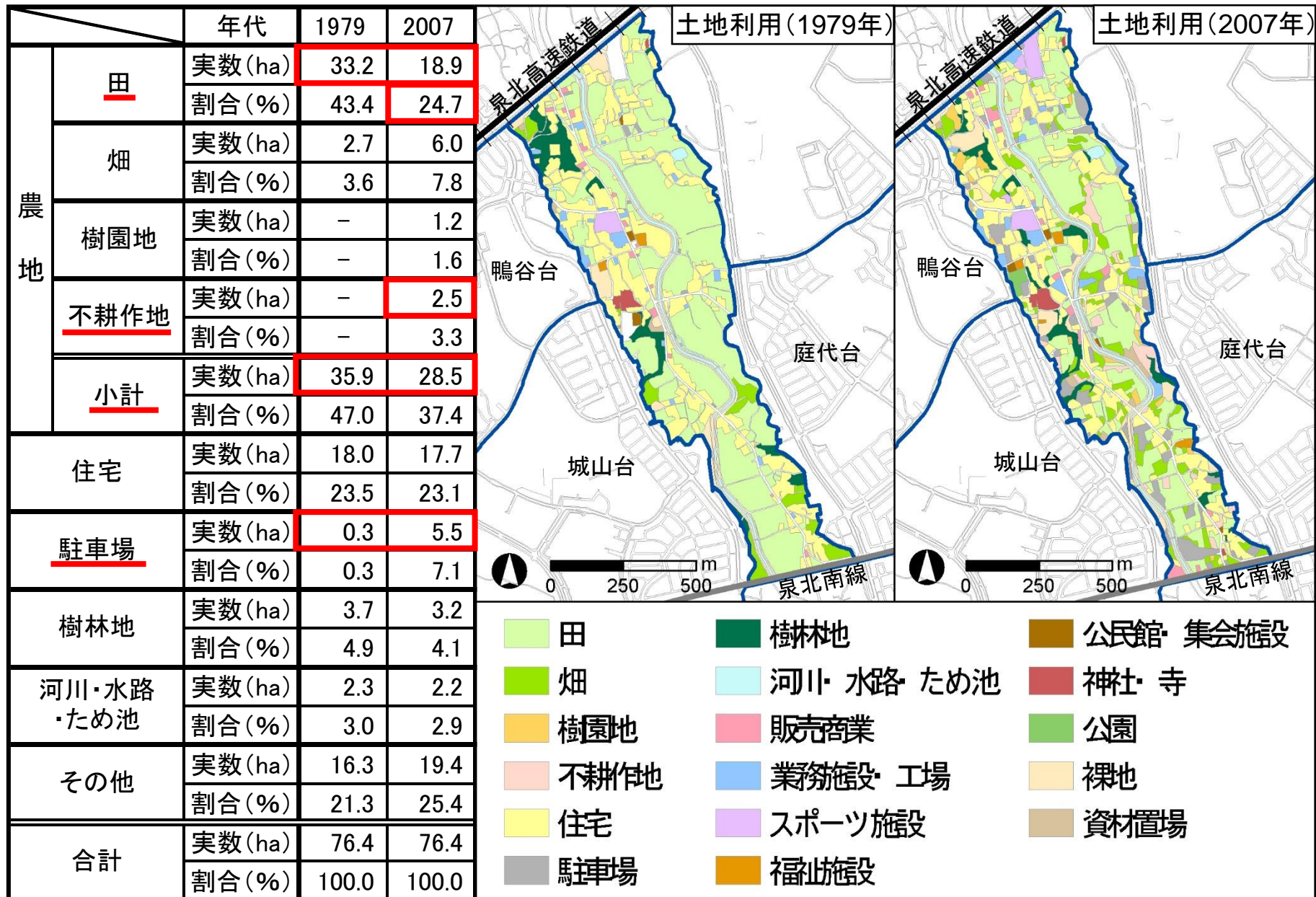


■ 0~14歳 □ 15~64歳 ■ 65歳以上 ■ 不詳

美木多集落の農業動態 (Step2)



美木多集落の土地利用の推移 (Step2)



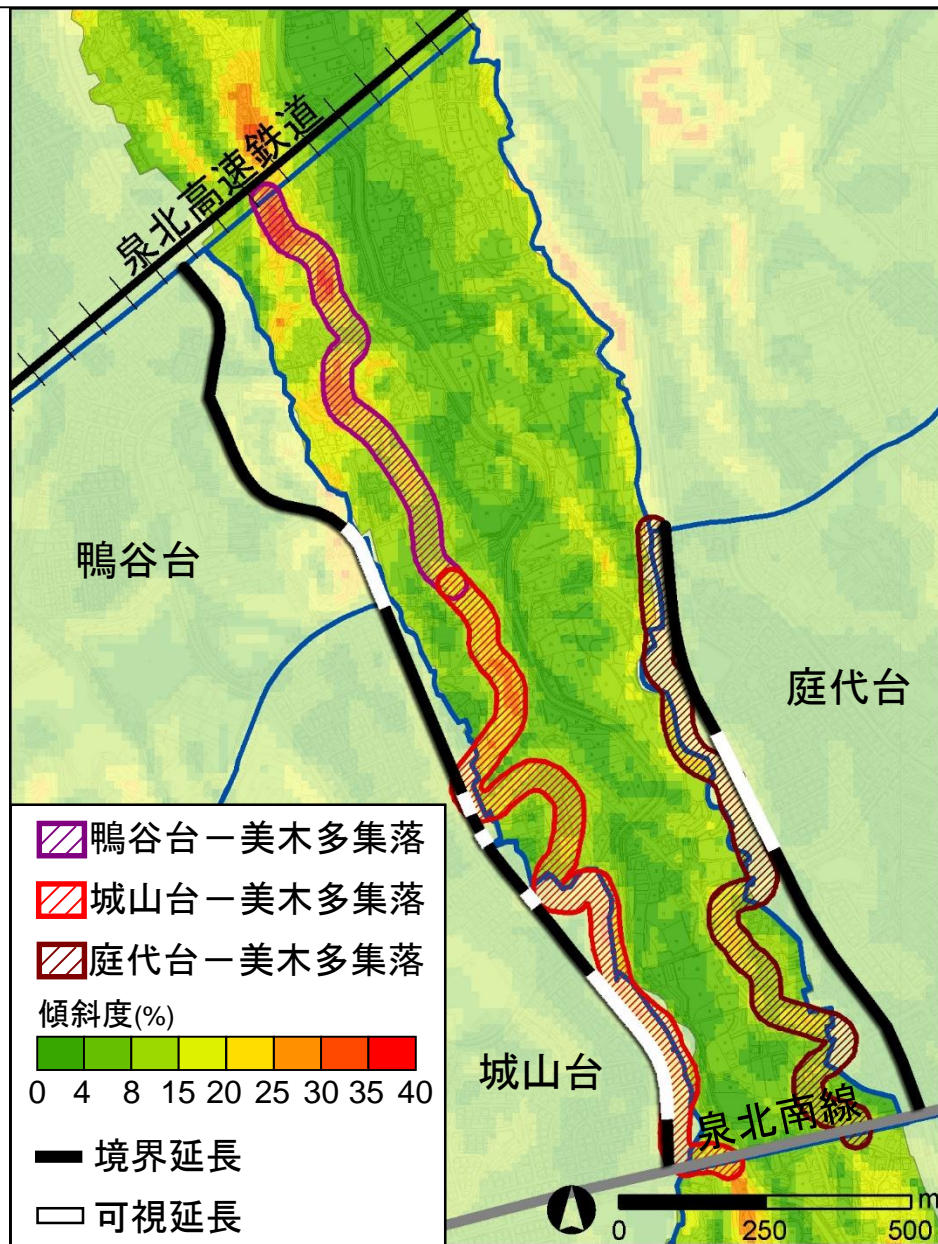
傾斜度と可視延長 (Step2)

■ 傾斜度

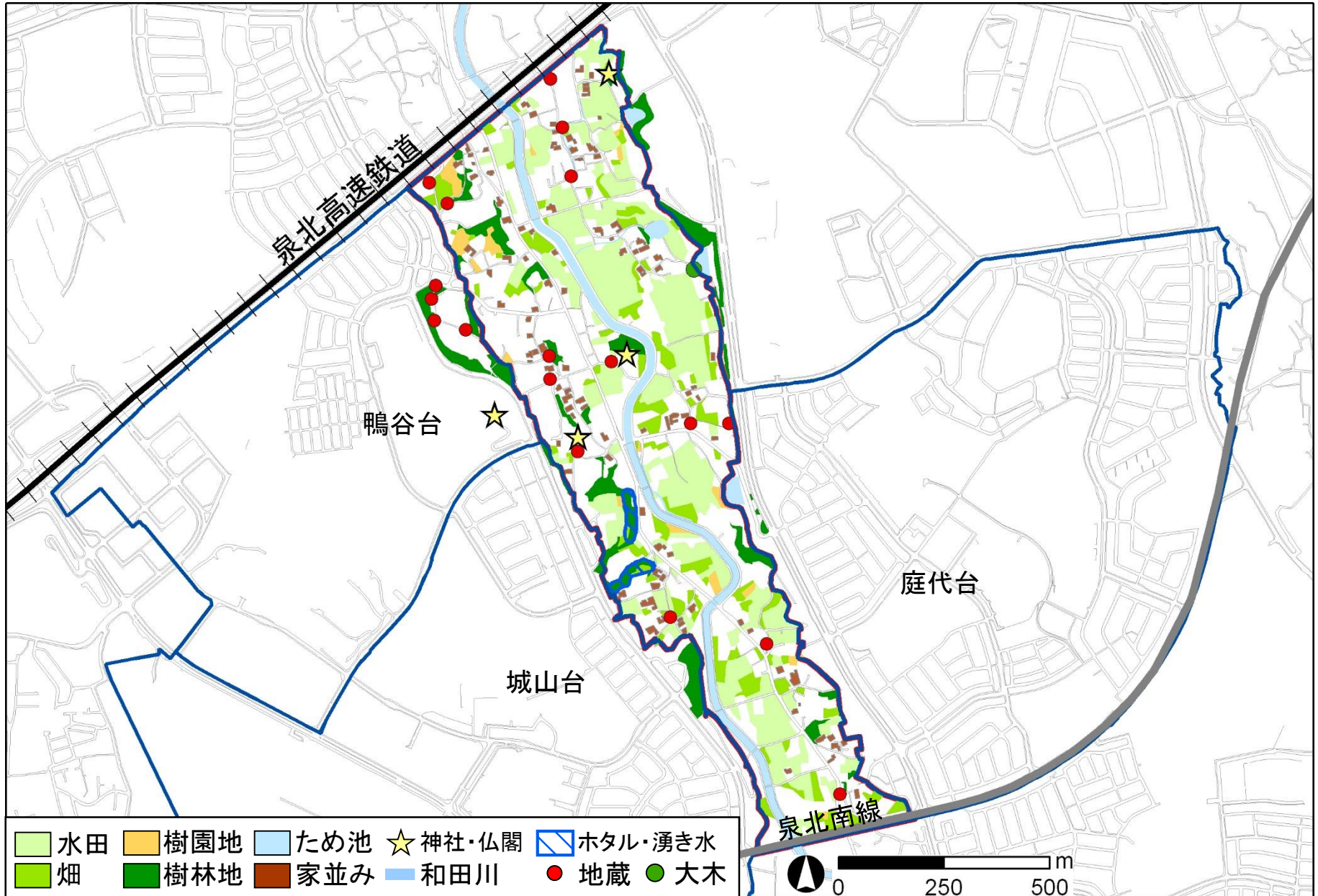
| | 平均傾斜度 | 標準偏差 |
|---------------|-------|------|
| 鴨谷台- 美木多集落 | 17.9% | 6.36 |
| 城山台- 美木多集落 | 14.6% | 5.28 |
| 庭代台- 美木多集落 | 12.9% | 4.43 |

■ 可視延長

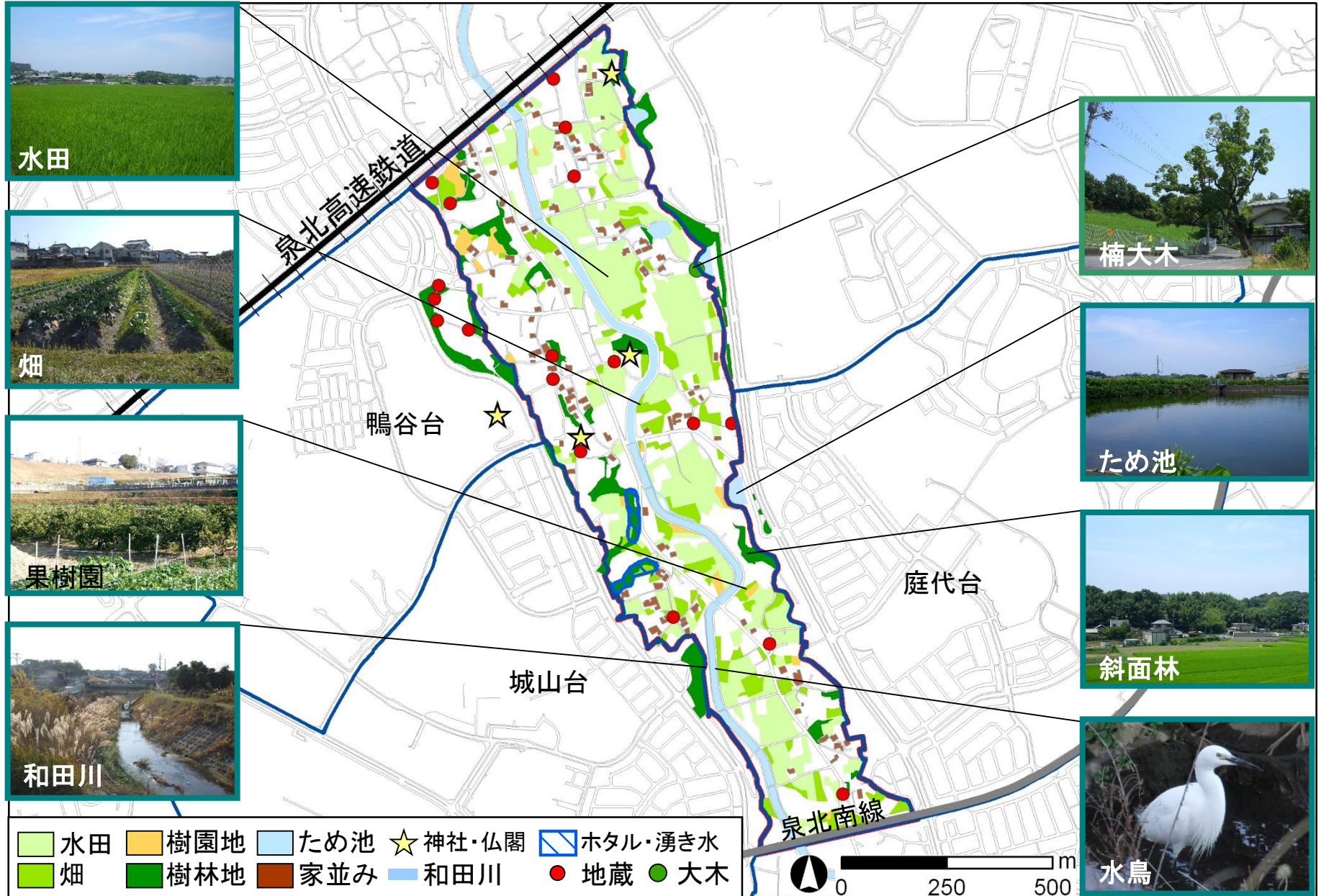
| 地区 | 区分 | 可視延長 | 境界延長 |
|-----|-------|------|-------|
| 鴨谷台 | 実数(m) | 141 | 727 |
| | 割合(%) | 19.4 | 100.0 |
| 城山台 | 実数(m) | 405 | 1123 |
| | 割合(%) | 36.1 | 100.0 |
| 庭代台 | 実数(m) | 222 | 1116 |
| | 割合(%) | 19.9 | 100.0 |



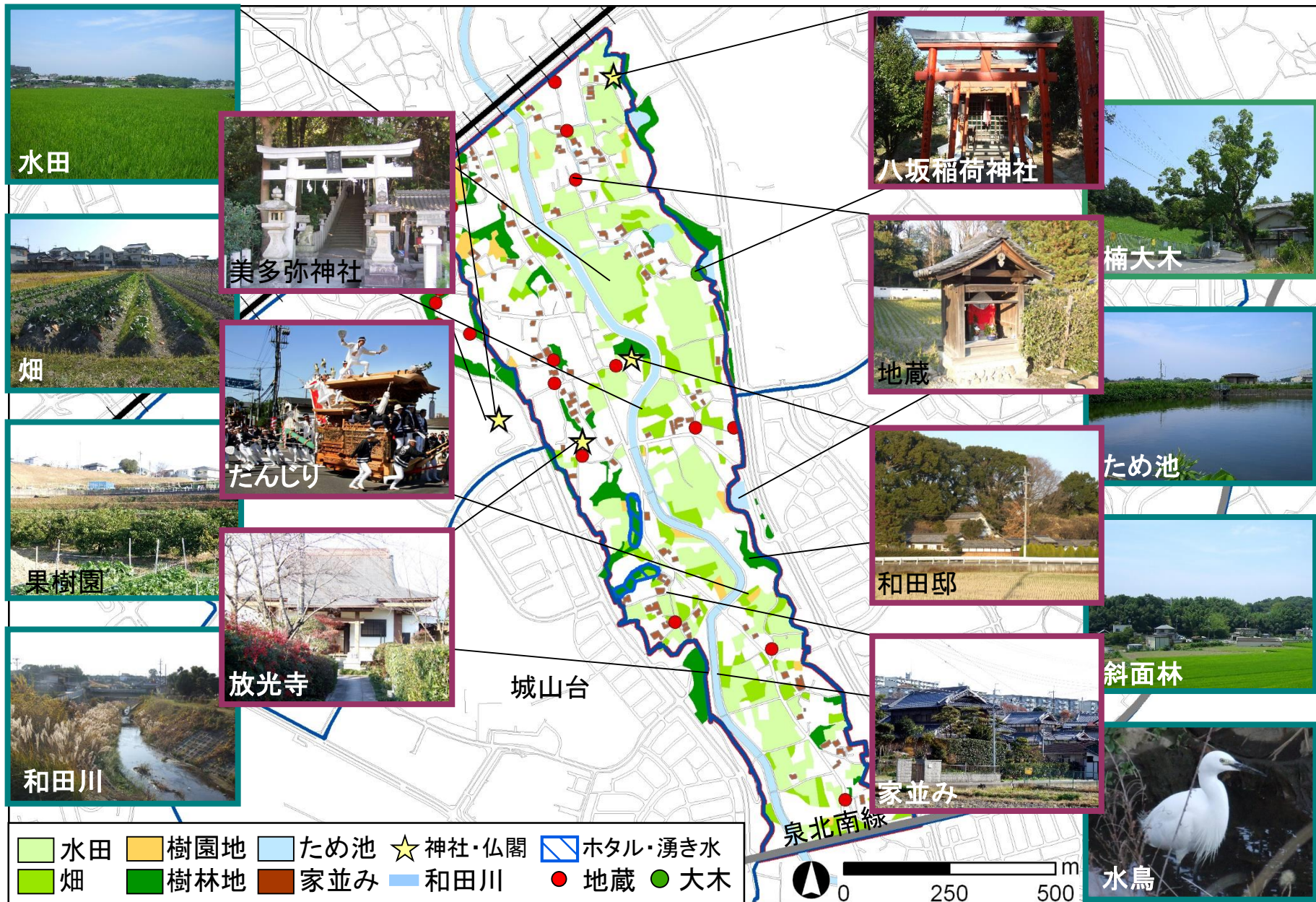
美木多集落の地域資源 (Step2)



美木多集落の地域資源 (Step2)



美木多集落の地域資源 (Step2)



Step2のまとめ

■ 交流の背景

- ・1980年から2000年にかけて、泉北ニュータウン・美木多集落ともに高齢化が進行
- ・美木多集落の総農家数は76戸から42戸に半減
- ・農業就業人口は2000年時点で60歳以上の女性が50.0%と、女性化と高齢化が著しい
- ・経営耕地面積も約3割減少
- ・不耕作地や駐車場もそれぞれ集落全体の1割以下であるが存在



農業従事者の減少や後継者不足を泉北ニュータウンのリタイア層を活用することによって解決し、新たな郊外居住の魅力を創出する必要性

■ 交流の可能性・阻害性

- ・ニュータウンとの間には約15%の急傾斜が存在し、交流を阻害
- ・集落を俯瞰できる可視区間がニュータウン内にまとまって存在、視覚的にはつながる
- ・集落内には区域の約25%を占める水田が保有されていることや美多弥神社、だんじり等の歴史や伝統、和田川等の水鳥や魚類等の生息といった地域資源が豊かであり、新たに造成されたニュータウンでは獲得できない魅力ある交流の場としての可能性

居住者意識から捉えた交流の可能性の把握方法(Step3)

■アンケート調査方法

- ・2007年9月配布
- ・郵送留め置き方式

■回収結果

| | | 配布数 | 回収数 | 回収率 |
|------------------|-----|-----|-----|-------|
| 泉北 ニュー タウン | 鴨谷台 | 300 | 64 | 21.3% |
| | 城山台 | 300 | 69 | 23.0% |
| | 庭代台 | 150 | 51 | 34.0% |
| | 計 | 750 | 184 | 24.5% |
| 美木 多集 落 | 中山 | 99 | 25 | 25.3% |
| | 上北 | 176 | 34 | 19.3% |
| | 計 | 275 | 59 | 21.5% |

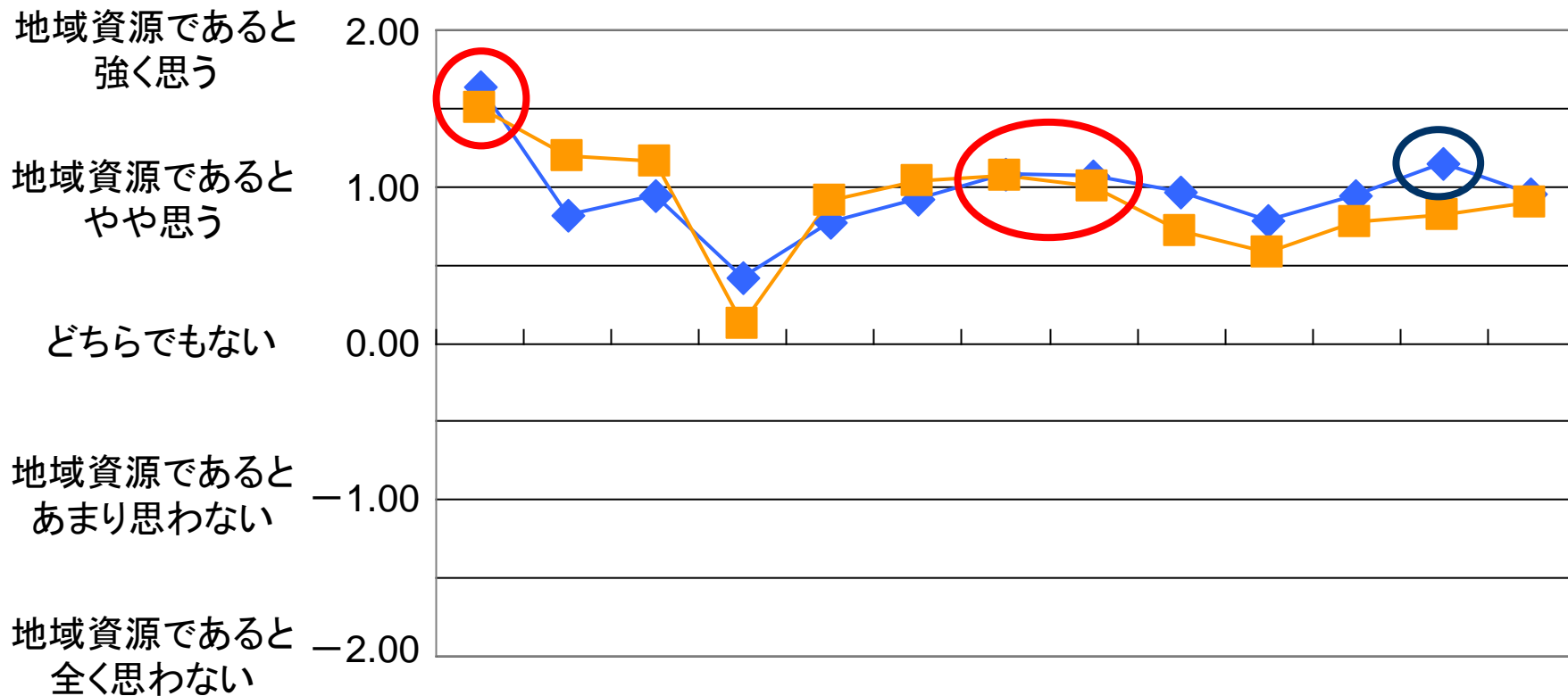
■アンケート質問項目

| 泉北ニュータウン | 美木多集落 |
|------------------|--------------|
| ・美木多集落に対する評価 | ・美木多集落に対する評価 |
| ・地域資源に対する認知度及び意識 | ・地域資源に対する意識 |
| ・交流の現状・きっかけ | ・交流の現状 |
| ・交流の意向 | ・交流の意向 |
| ・交流の目的 | ・交流の目的 |

■解析方法

- ・全体傾向の把握
- ・地区毎、交流の有無毎、世代毎にクロス集計を行い、それぞれを比較

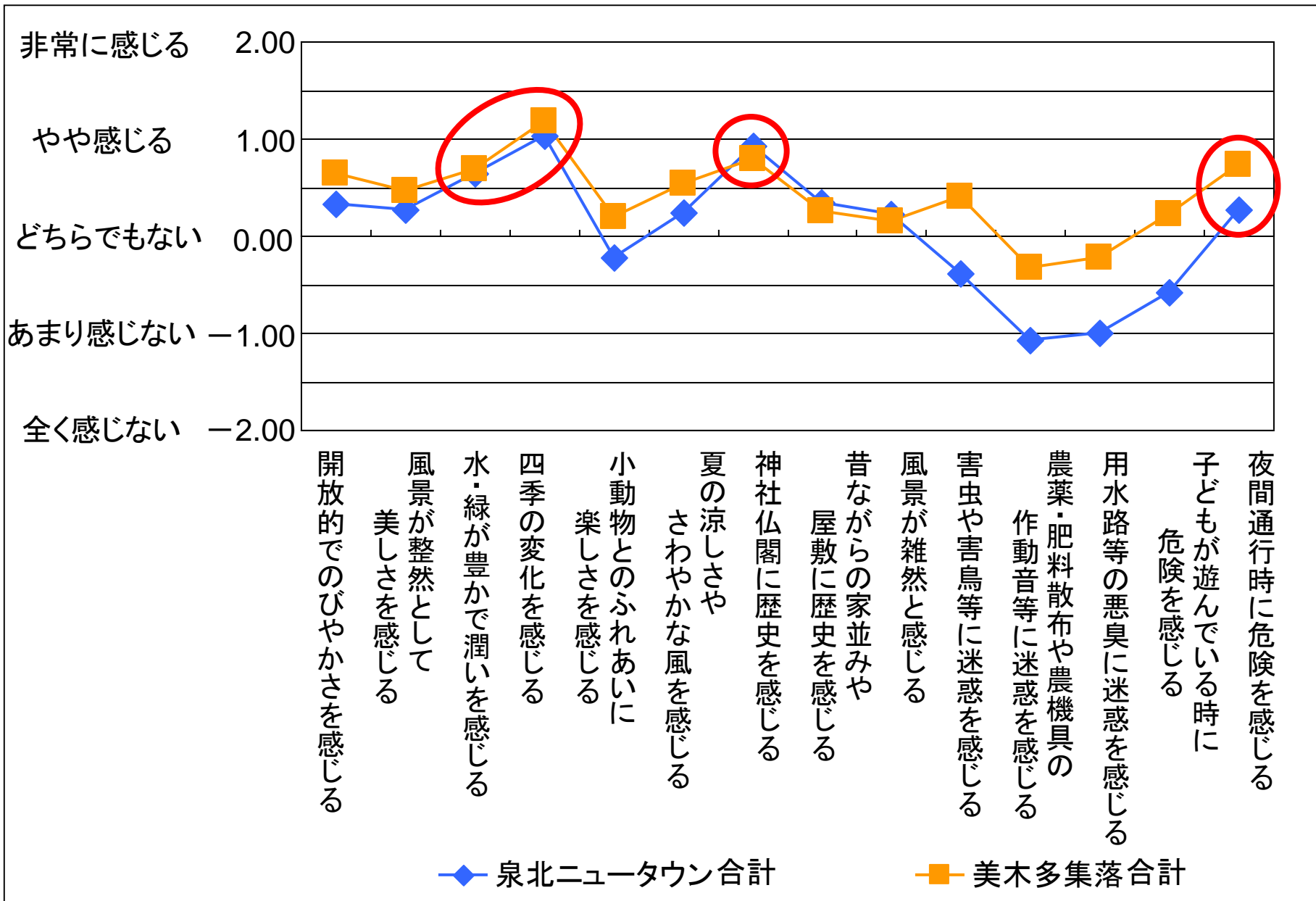
地域資源に対する評価 (Step3)



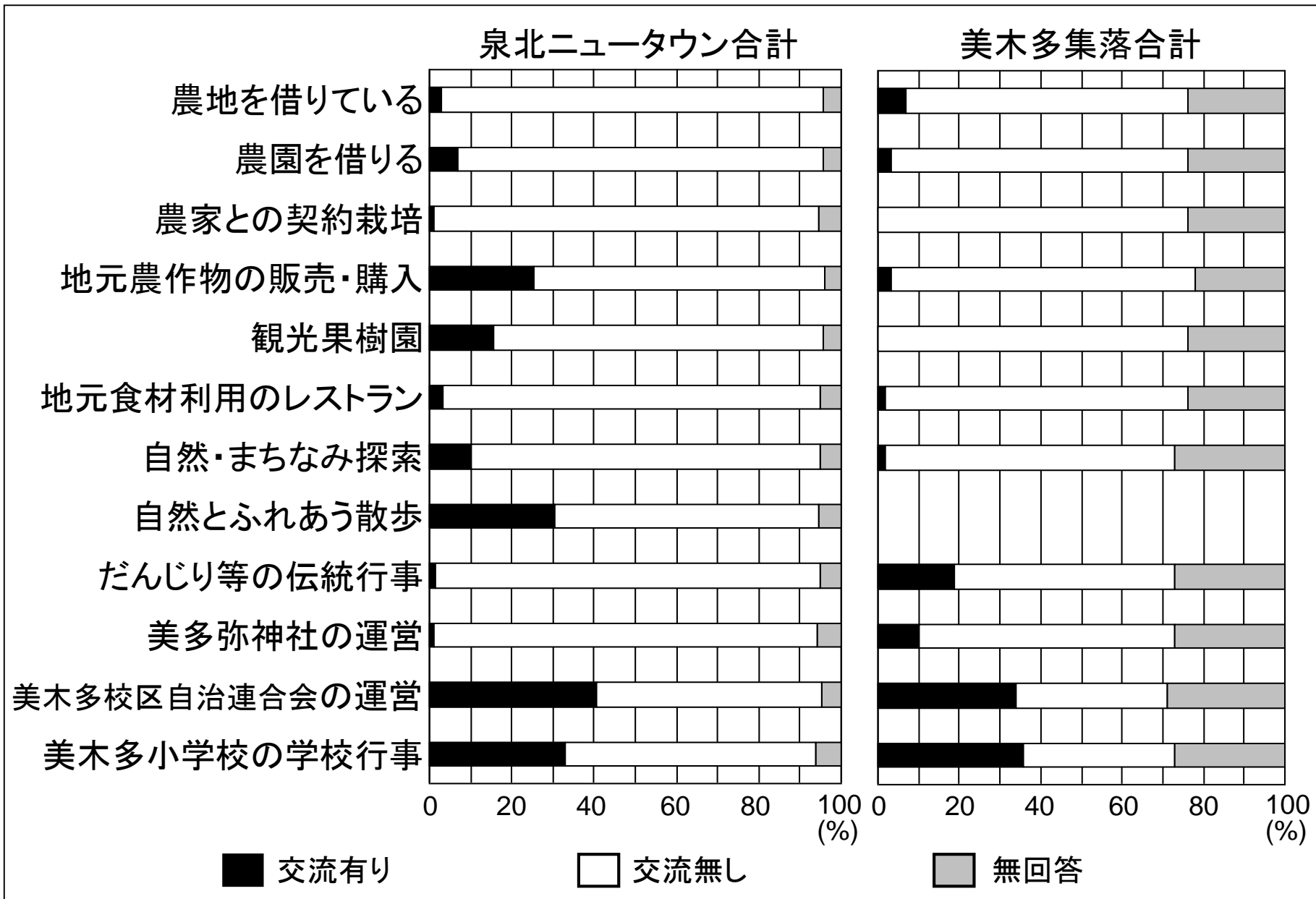
◆ 泉北ニュータウン合計

■ 美木多集落合計

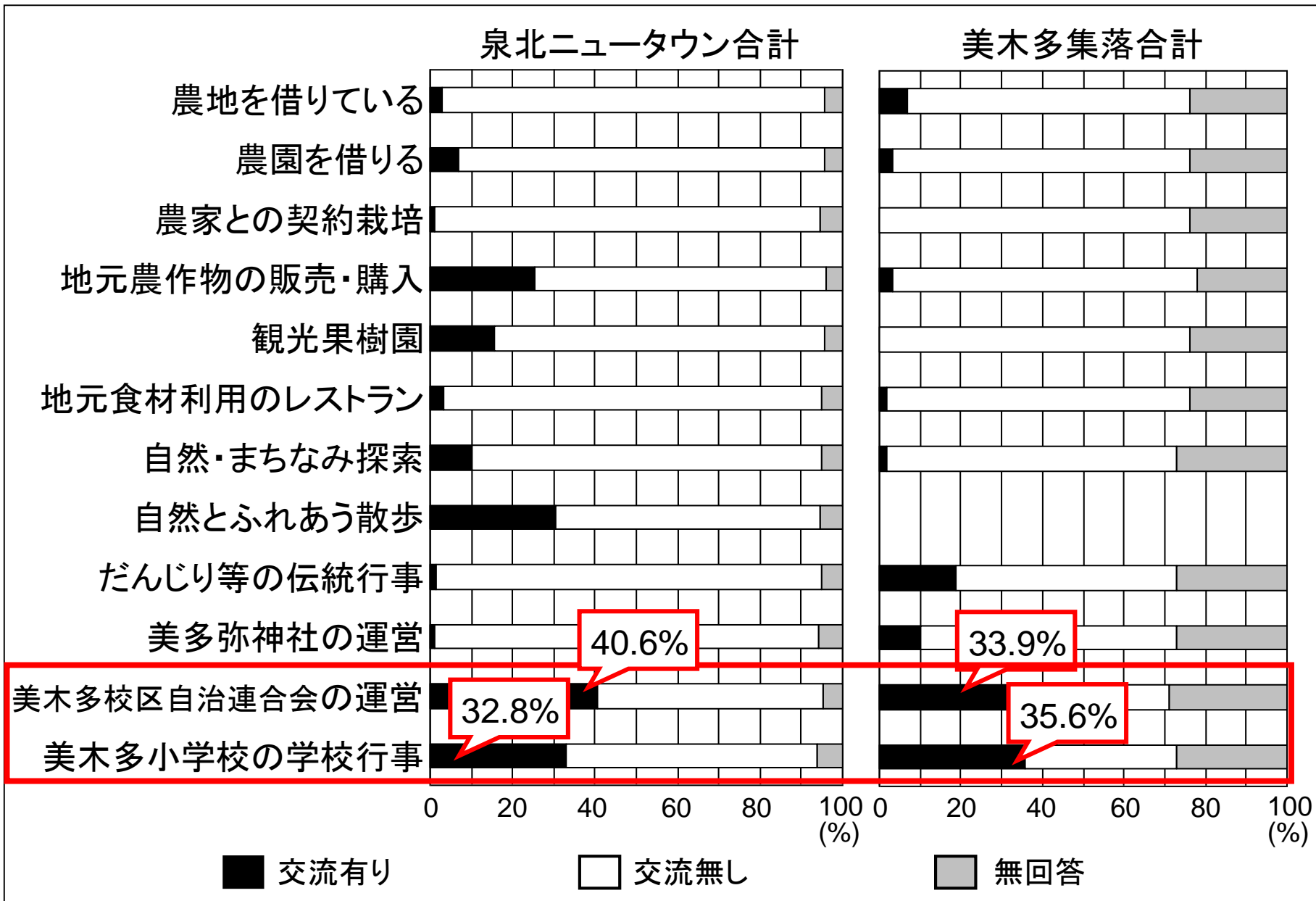
美木多集落に対する評価 (Step3)



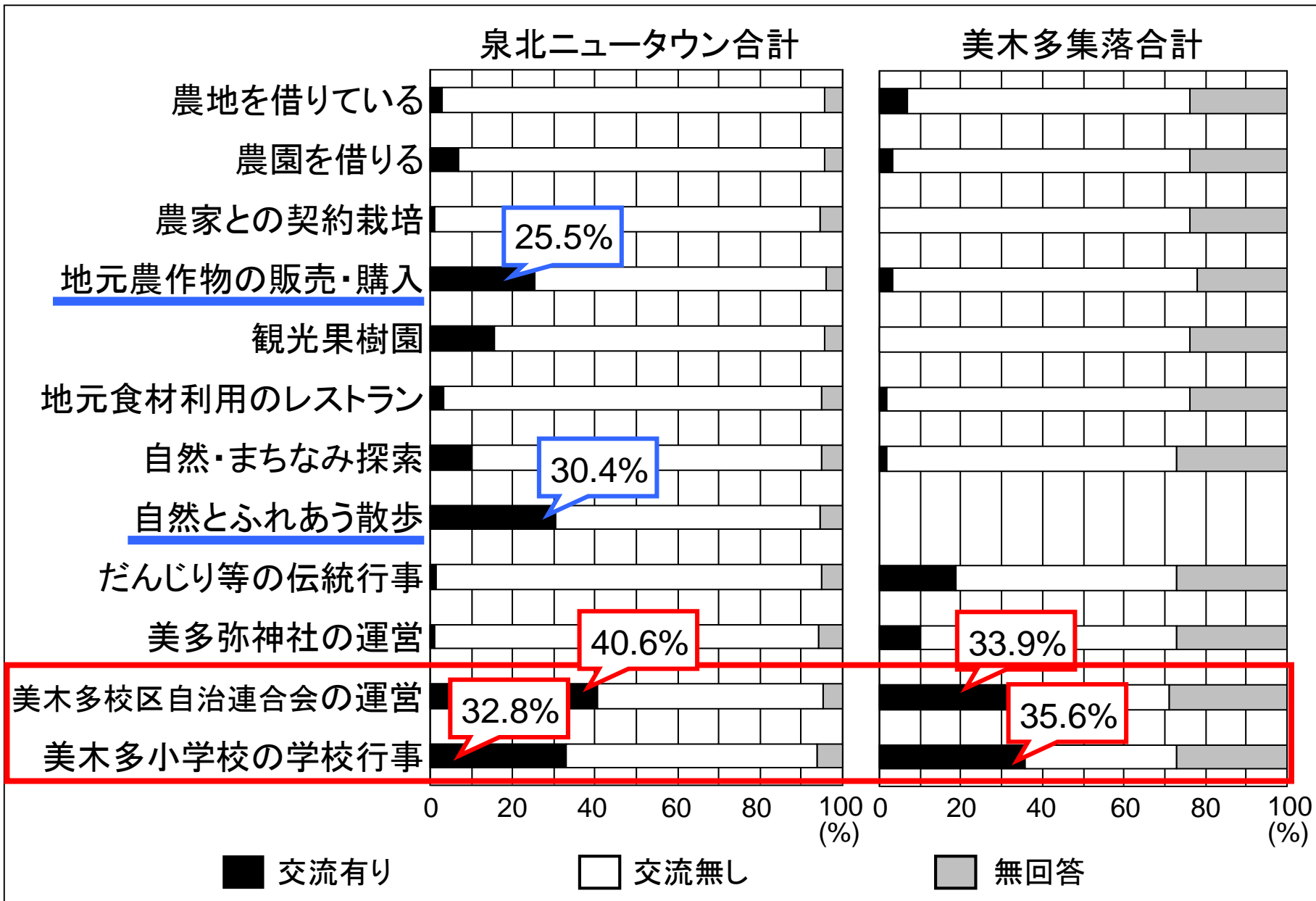
交流の現状 (Step3)



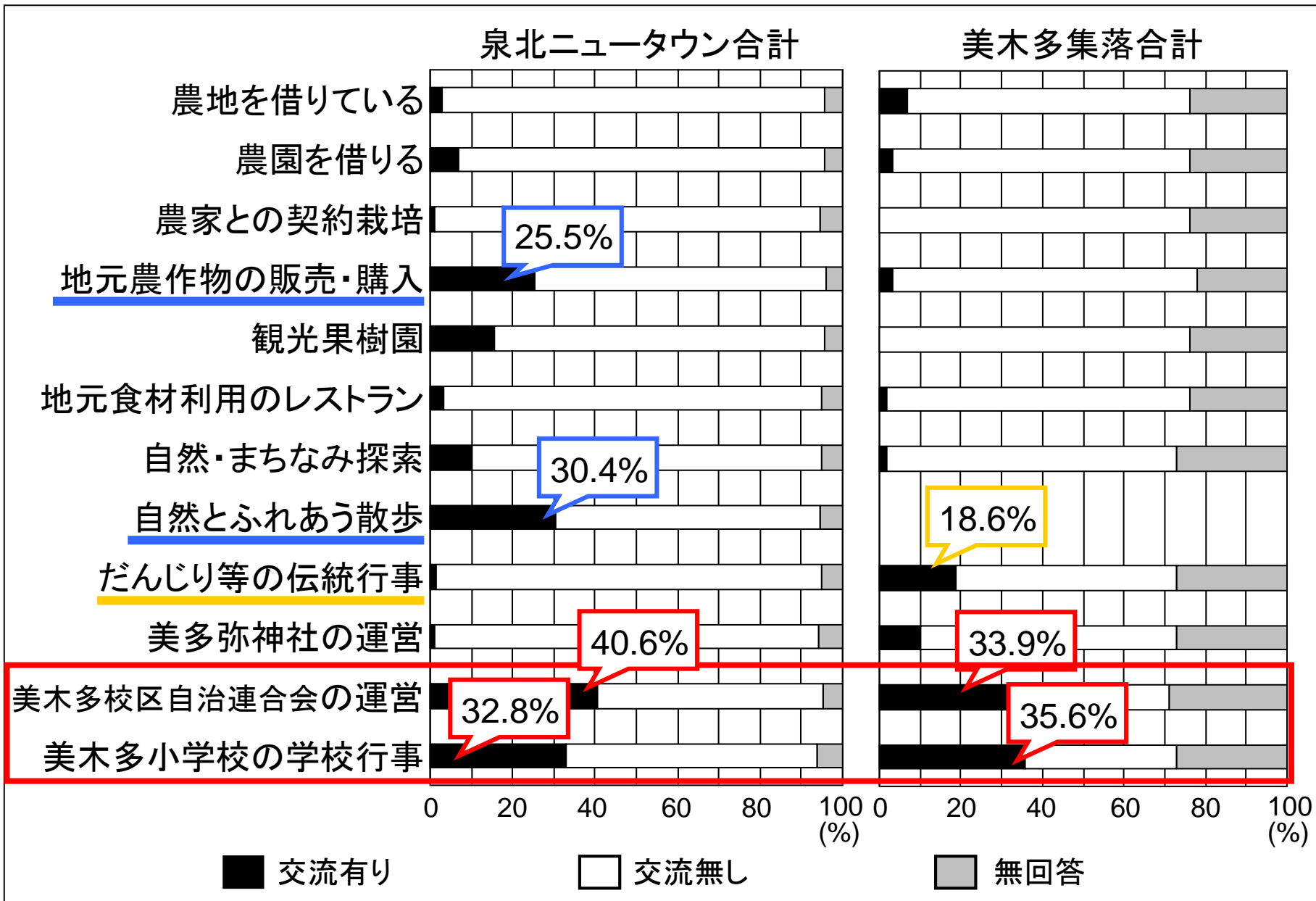
交流の現状 (Step3)



交流の現状 (Step3)

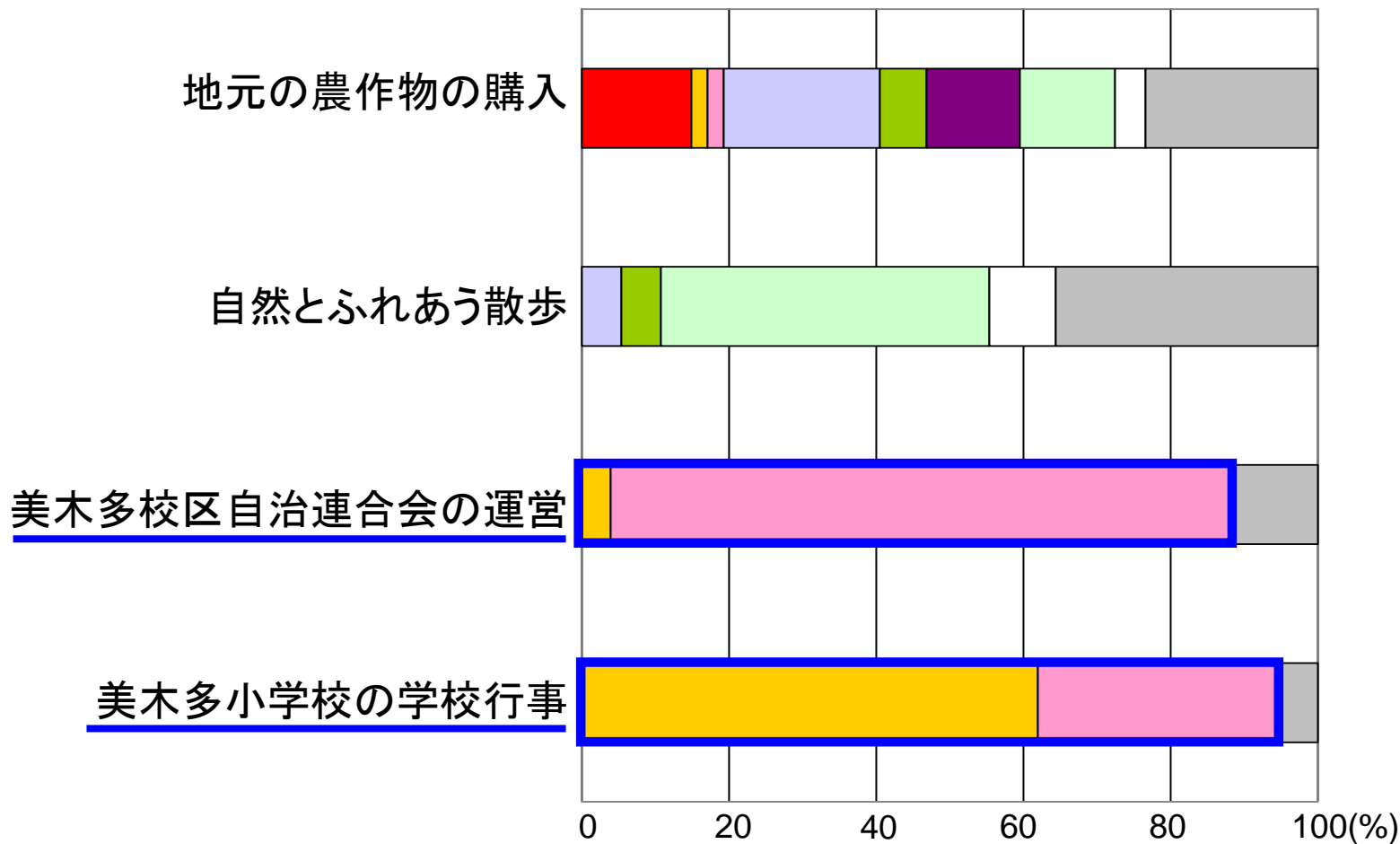


交流の現状 (Step3)



交流のきっかけ(Step3)

泉北ニュータウン合計



■ 美木多集落に住む親戚や知人

■ 泉北ニュータウンに住む友人や知人

■ なんとなく

■ PTA等の学校活動

■ コミュニティ新聞

■ その他

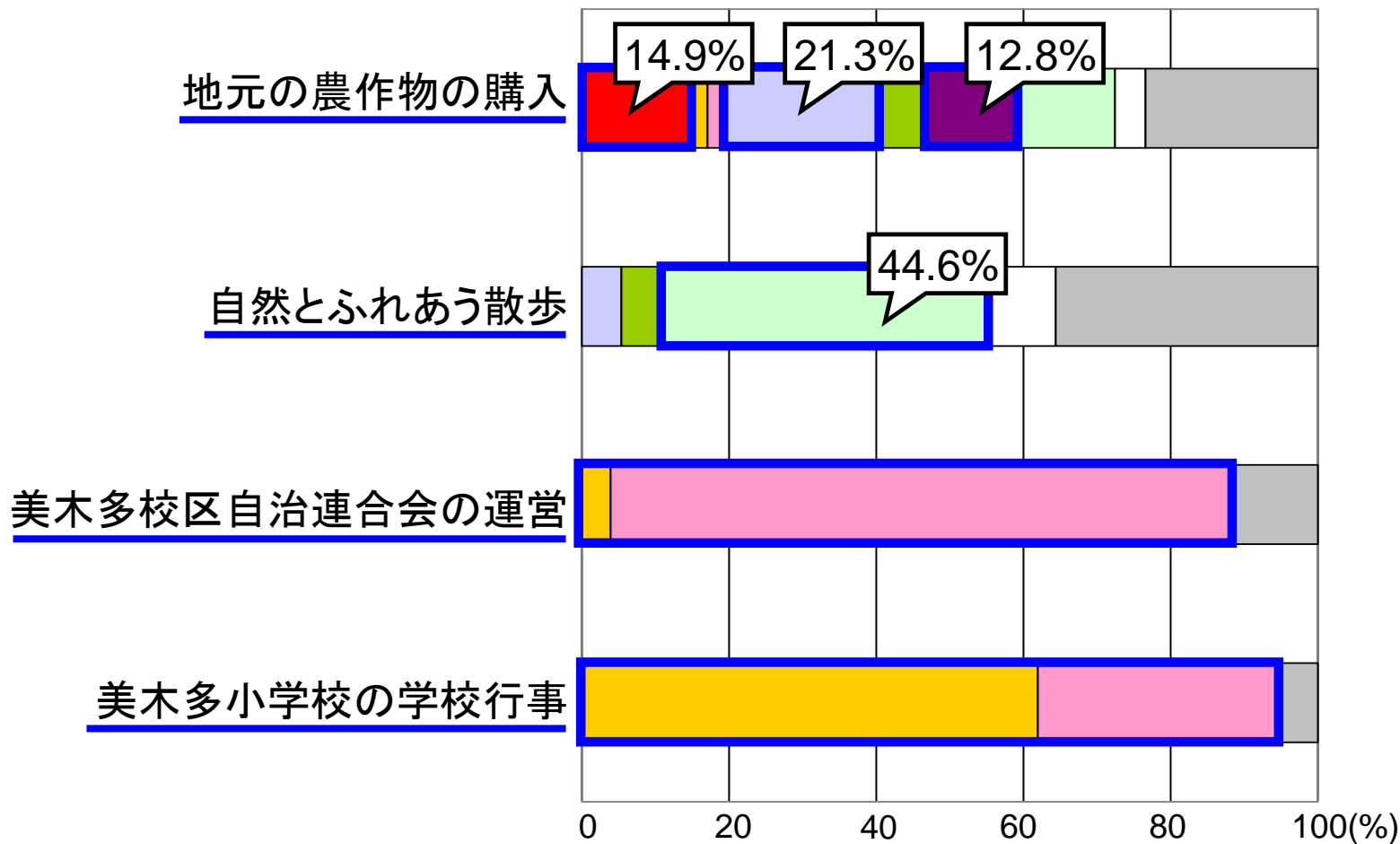
■ 自治会等の地域活動

■ チラシや掲示板

■ 無回答

交流のきっかけ(Step3)

泉北ニュータウン合計



美木多集落に住む親戚や知人

泉北ニュータウンに住む友人や知人

なんとなく

PTA等の学校活動

コミュニティ新聞

その他

自治会等の地域活動

チラシや掲示板

無回答

交流の現状のまとめ(Step3)

- ・泉北ニュータウンと美木多集落の居住者はいずれも美木多集落の地域資源の中でも美多弥神社や田畑を高く評価
- ・さらに泉北ニュータウン居住者は伝統行事であるだんじりを高く評価
- ・夜間通行時の危険を感じるといったマイナス面も存在
- ・泉北ニュータウン・美木多集落居住者に共通して美木多集落に対する評価は高い



- ・現状としての交流は、学校行事や校区自治連合会の運営、地元農作物の購入やだんじり等の伝統行事が見られる程度で、他に特筆すべき交流は確認できない状況

- ・交流のきっかけとしては、美木多集落に住む親戚や知人、チラシ・掲示板に加え、ニュータウン内に居住する友人や知人を通じた情報交換
- ・特にきっかけが無く、なんとなく美木多集落を散策する人も多く、ニュータウンでは得られない自然とのふれあいを美木多集落に求めている

交流の目的 (Step3)

泉北ニュータウン合計

集落を含めた
地域での生活充実

35.0%

集落価値の理解

30.6%

集落の活気付け

祭りやだんじりの
維持に役立つ

農地等の保全に
役立つ

安心して新鮮な
農作物を得る

0 20 40 60 80 100 (%)

美木多集落合計

集落を含めた
地域での生活充実

43.5%

集落価値の理解

50.0%

集落の活気付け

祭りやだんじりの
労働力

農作業等の
労働力

農作物販売や
貸農園等の
経済的効果

0 20 40 60 80 100 (%)

交流の目的 (Step3)

泉北ニュータウン合計

集落を含めた
地域での生活充実

35.0%

集落価値の理解

30.6%

集落の活気付け

祭りやだんじりの
維持に役立つ

農地等の保全に
役立つ

安心して新鮮な
農作物を得る

73.9%

0 20 40 60 80 100 (%)

美木多集落合計

集落を含めた
地域での生活充実

43.5%

集落価値の理解

50.0%

集落の活気付け

祭りやだんじりの
労働力

農作業等の
労働力

農作物販売や
貸農園等の
経済的効果

0 20 40 60 80 100 (%)

交流の目的 (Step3)

泉北ニュータウン合計

集落を含めた
地域での生活充実

35.0%

集落価値の理解

30.6%

集落の活気付け

祭りやだんじりの
維持に役立つ

農地等の保全に
役立つ

安心して新鮮な
農作物を得る

73.9%

0 20 40 60 80 100 (%)

美木多集落合計

集落を含めた
地域での生活充実

43.5%

集落価値の理解

50.0%

集落の活気付け

32.6%

祭りやだんじりの
労働力

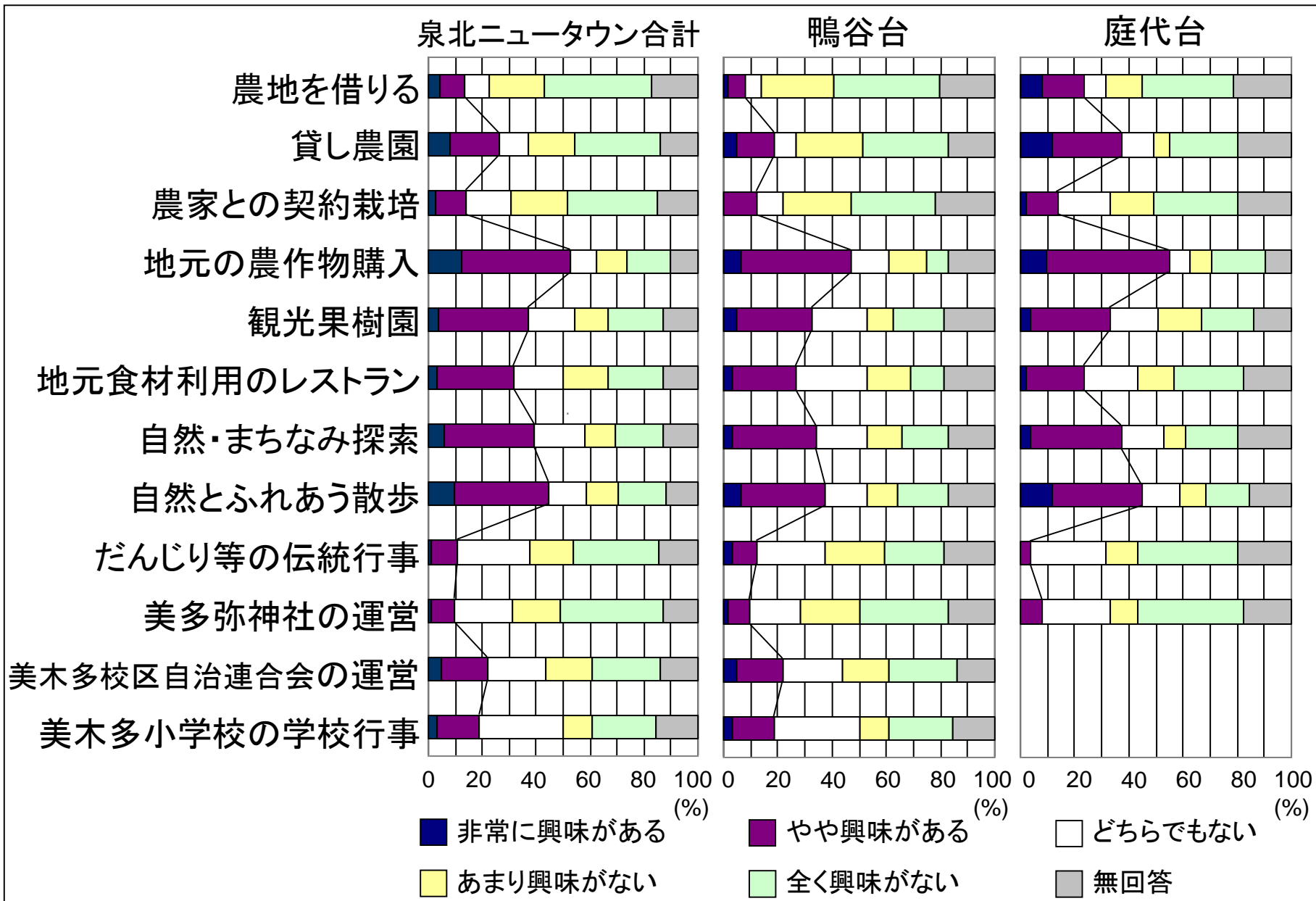
41.3%

農作業等の
労働力

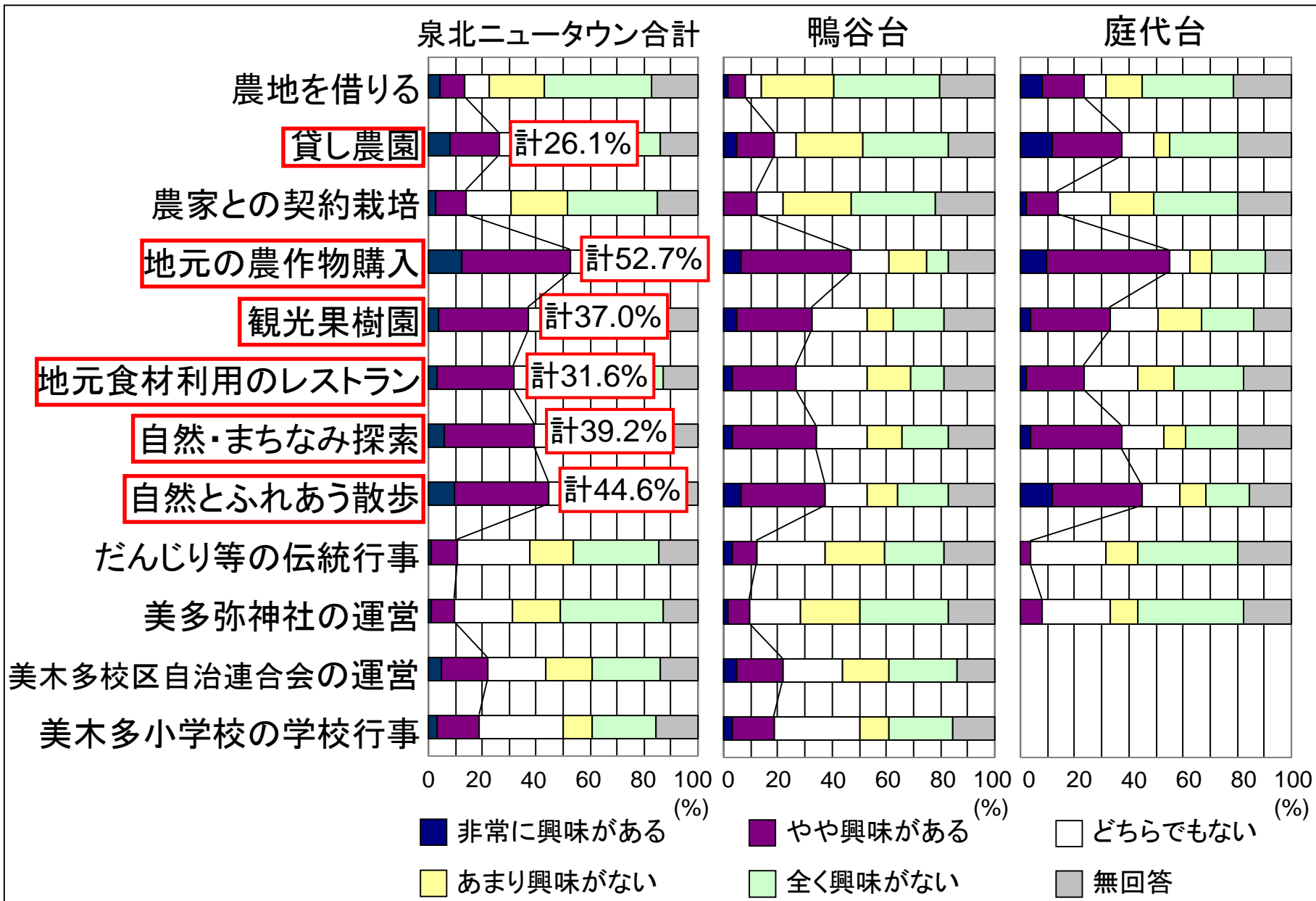
農作物販売や
貸農園等の
経済的効果

0 20 40 60 80 100 (%)

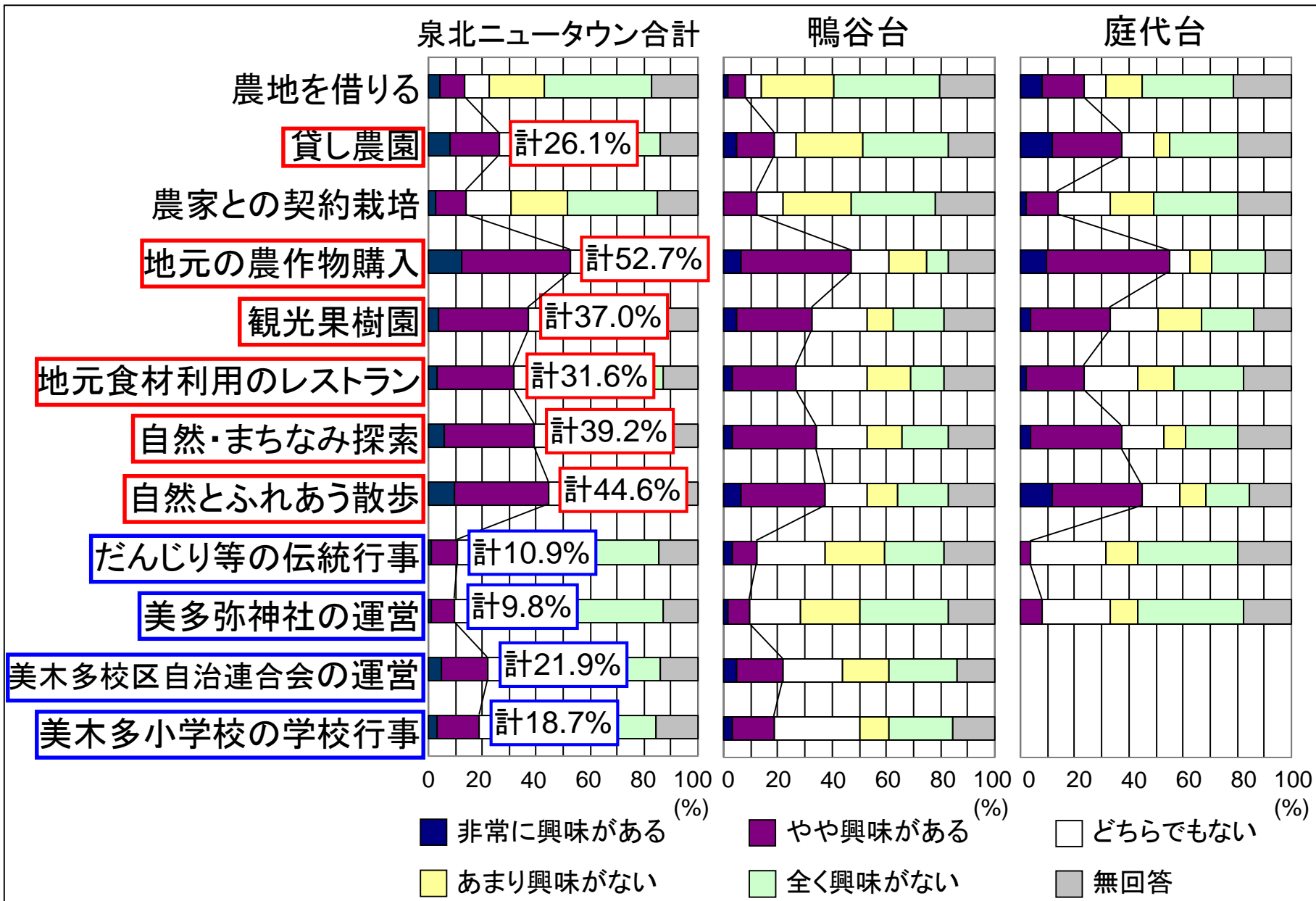
交流の意向(全体・地区別)【泉北ニュータウン】(Step3)



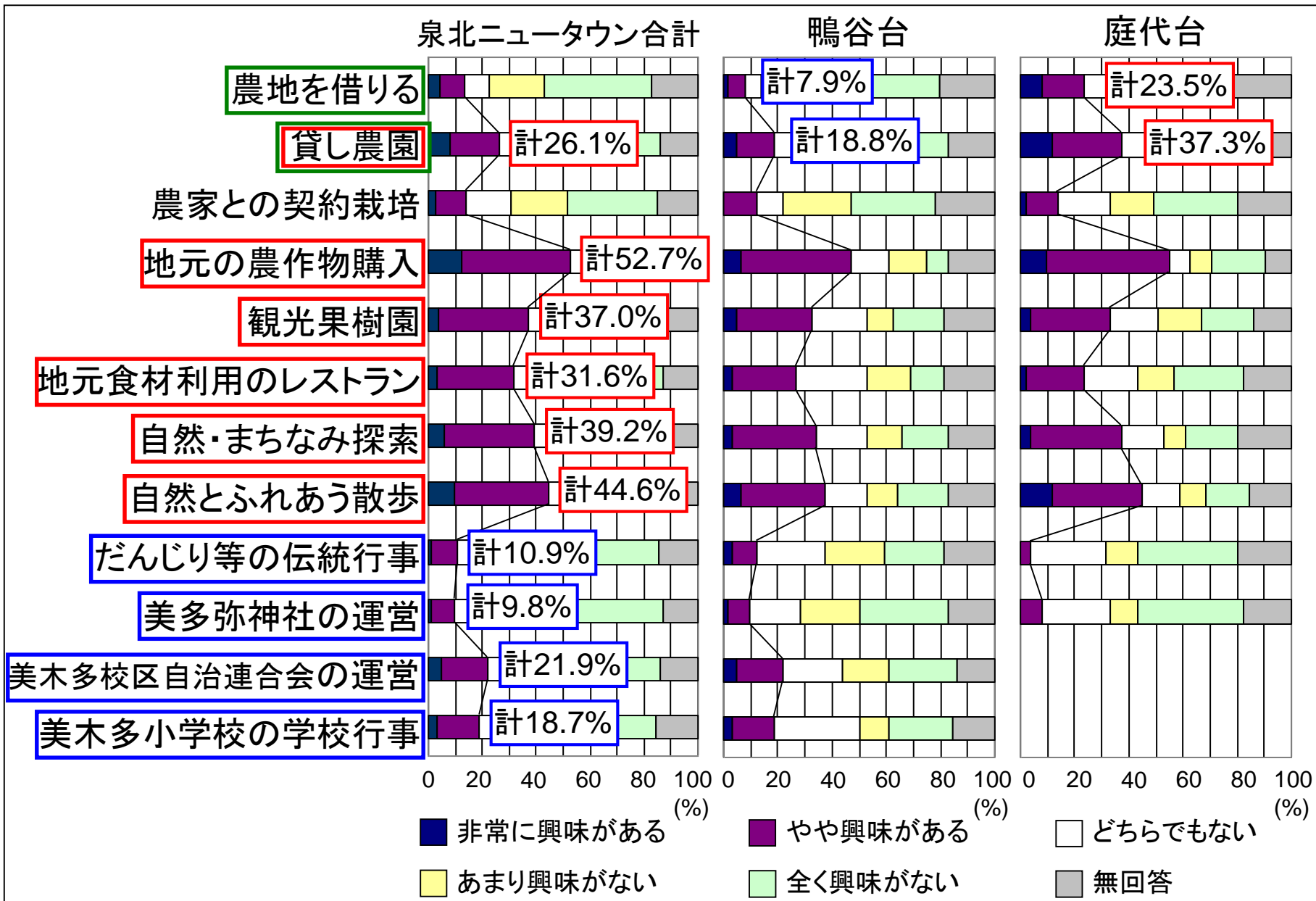
交流の意向(全体・地区別)【泉北ニュータウン】(Step3)



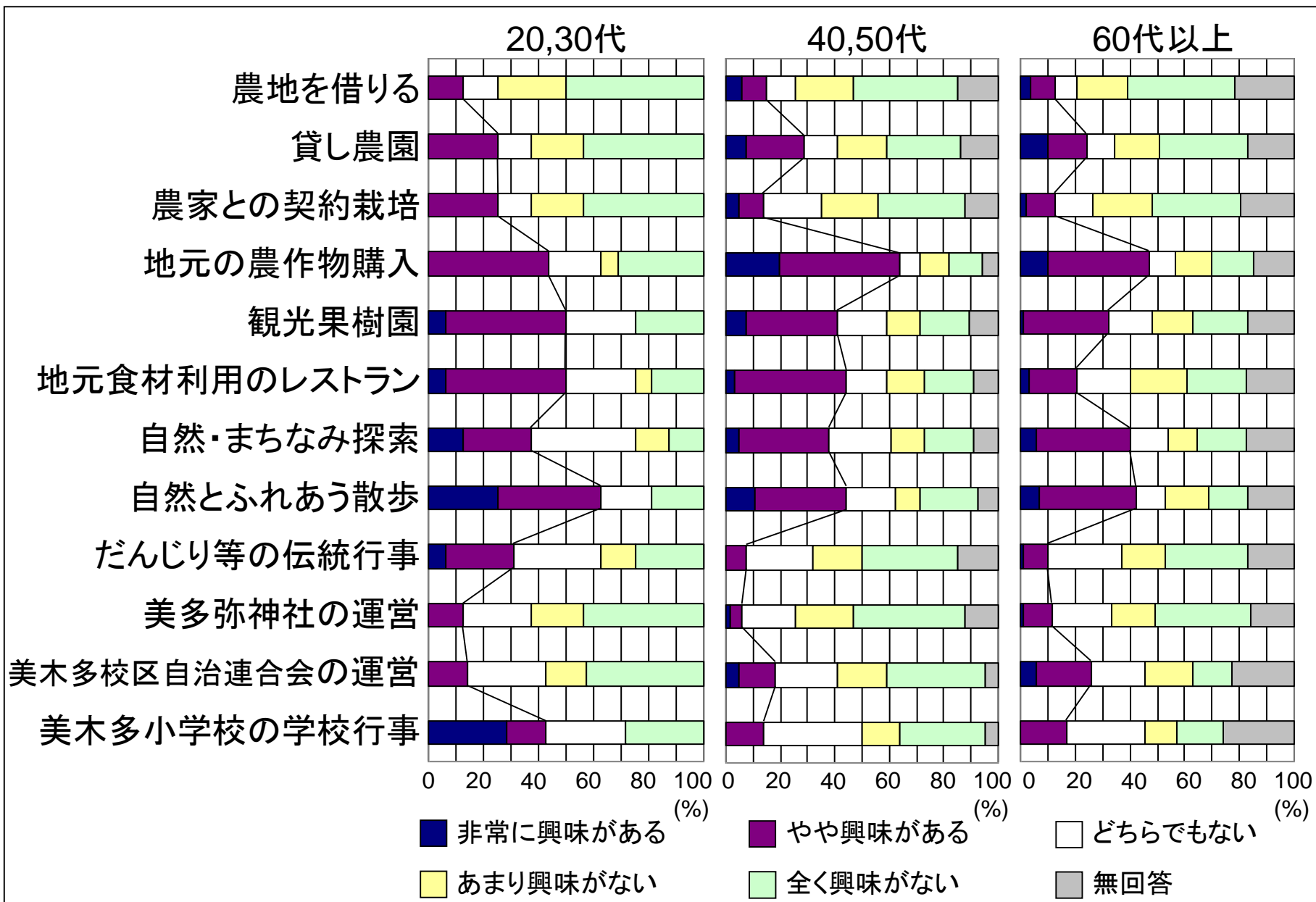
交流の意向(全体・地区別)【泉北ニュータウン】(Step3)



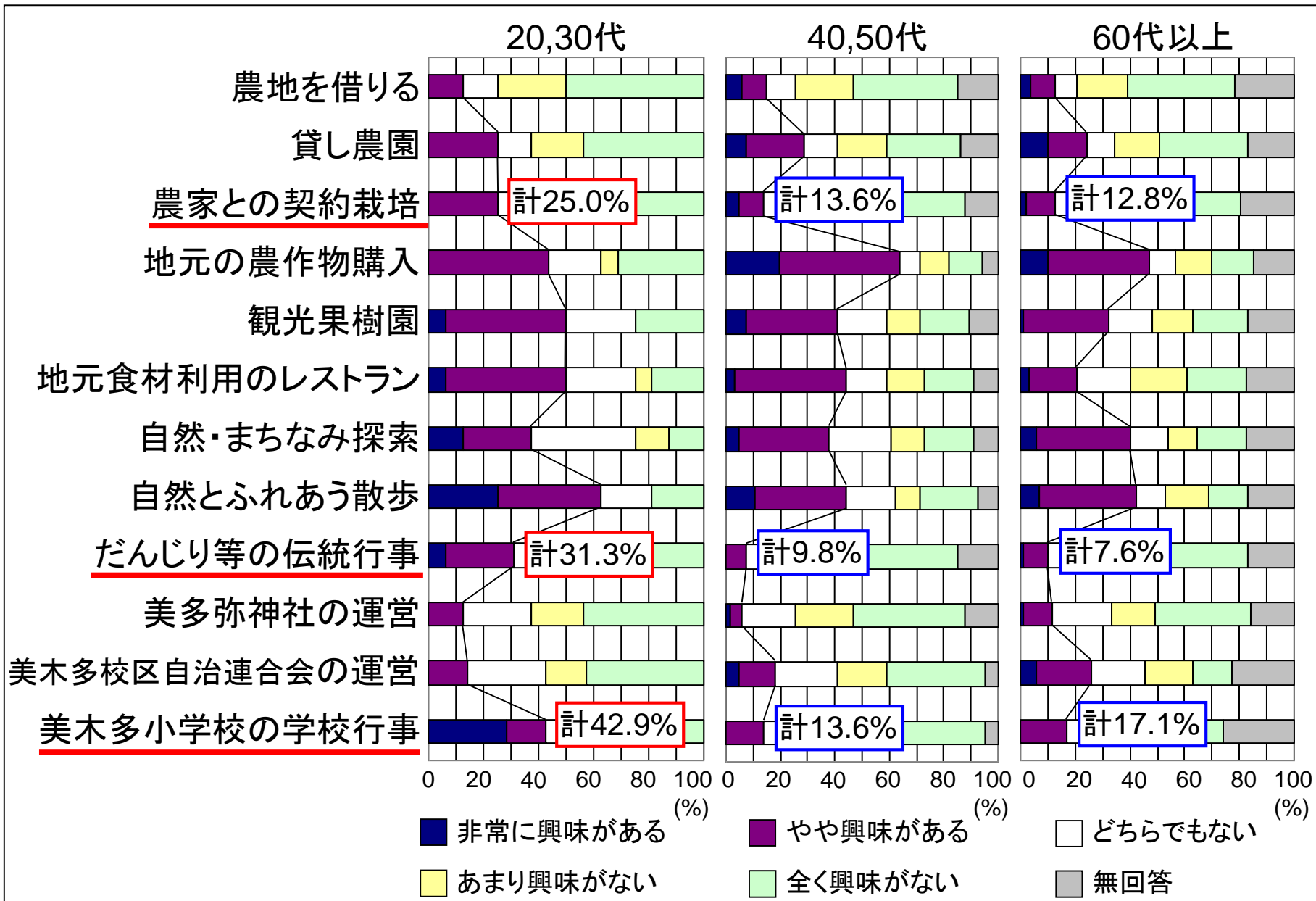
交流の意向(全体・地区別)【泉北ニュータウン】(Step3)



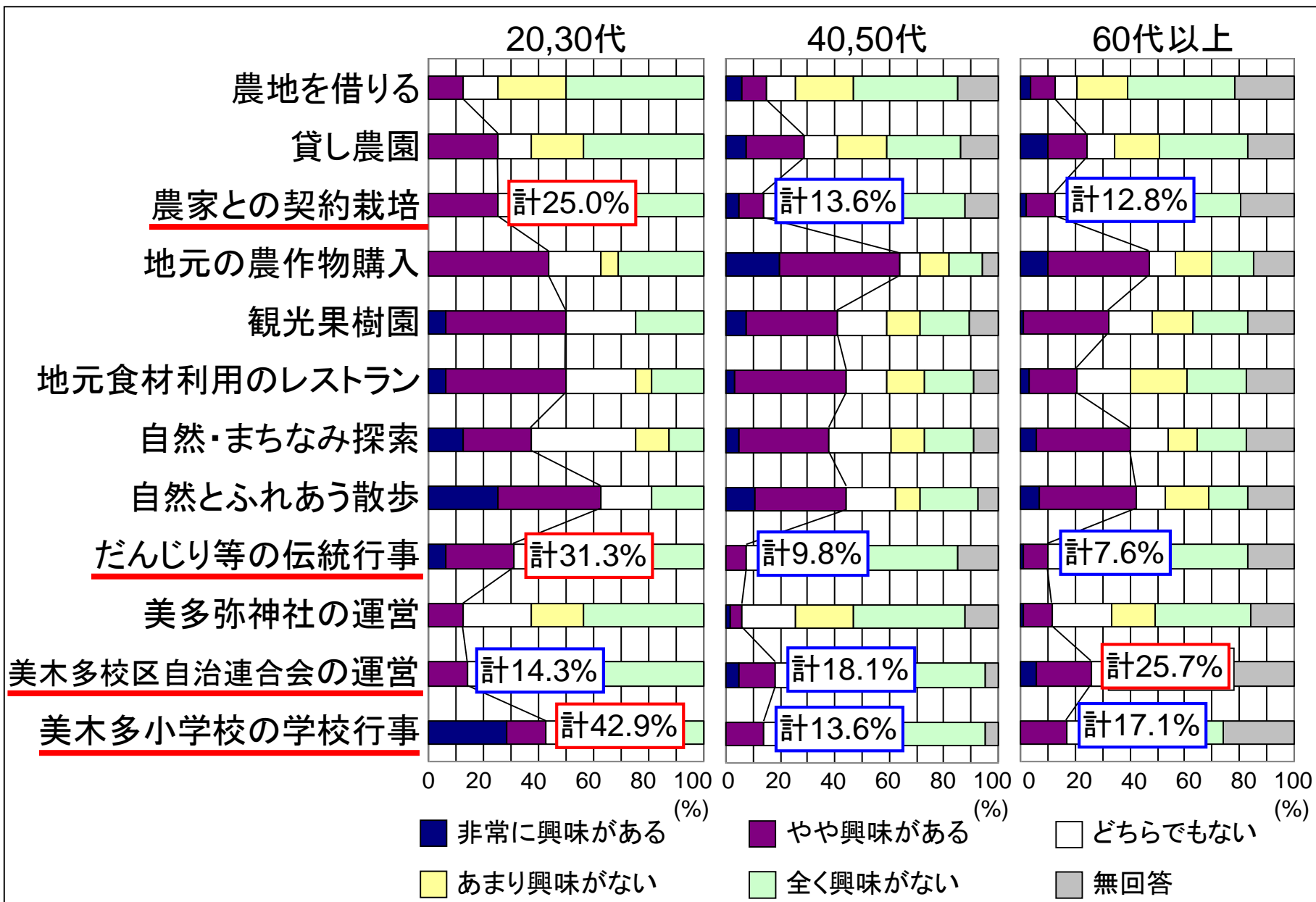
交流の意向(世代別)【泉北ニュータウン】(Step3)



交流の意向(世代別)【泉北ニュータウン】(Step3)

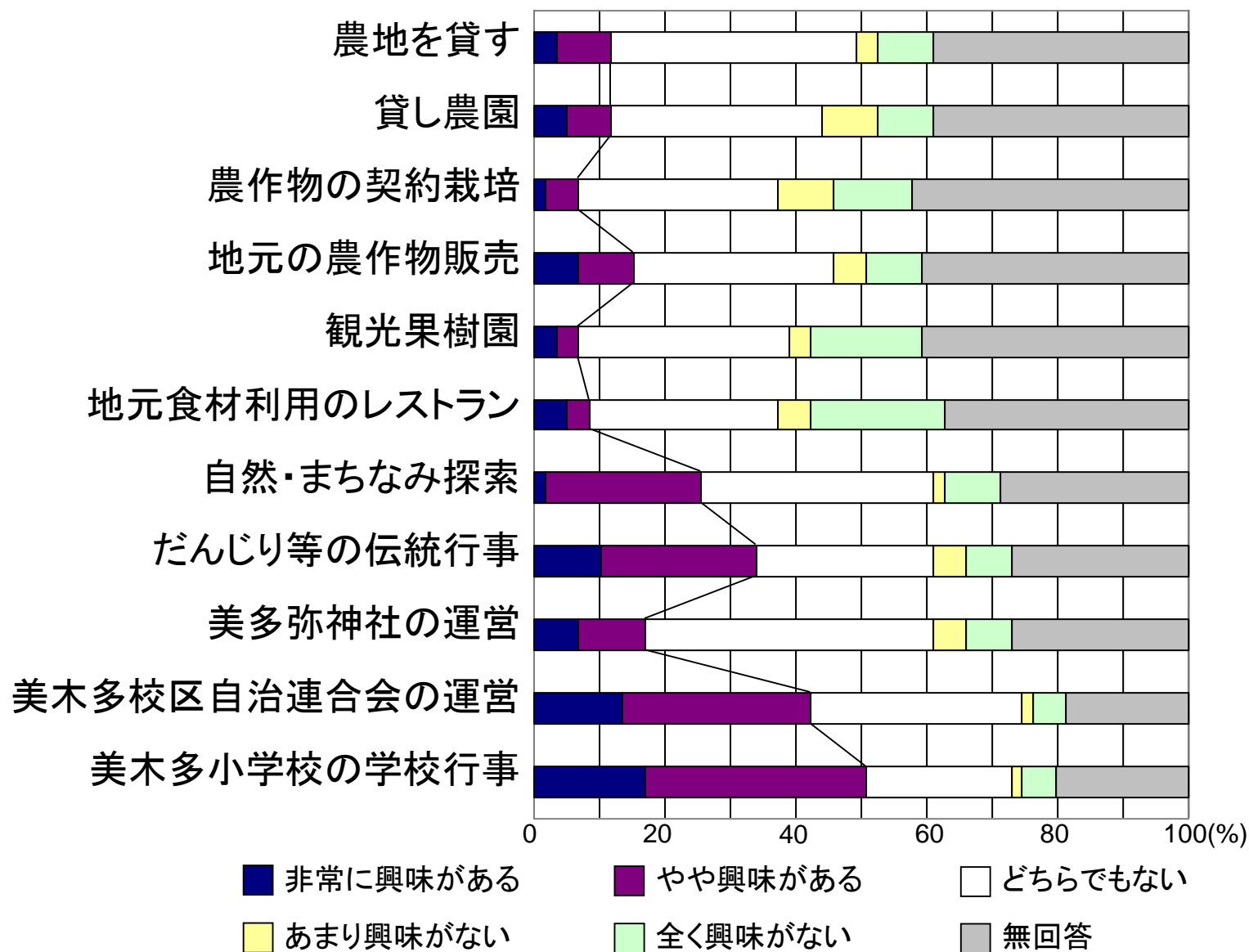


交流の意向(世代別)【泉北ニュータウン】(Step3)



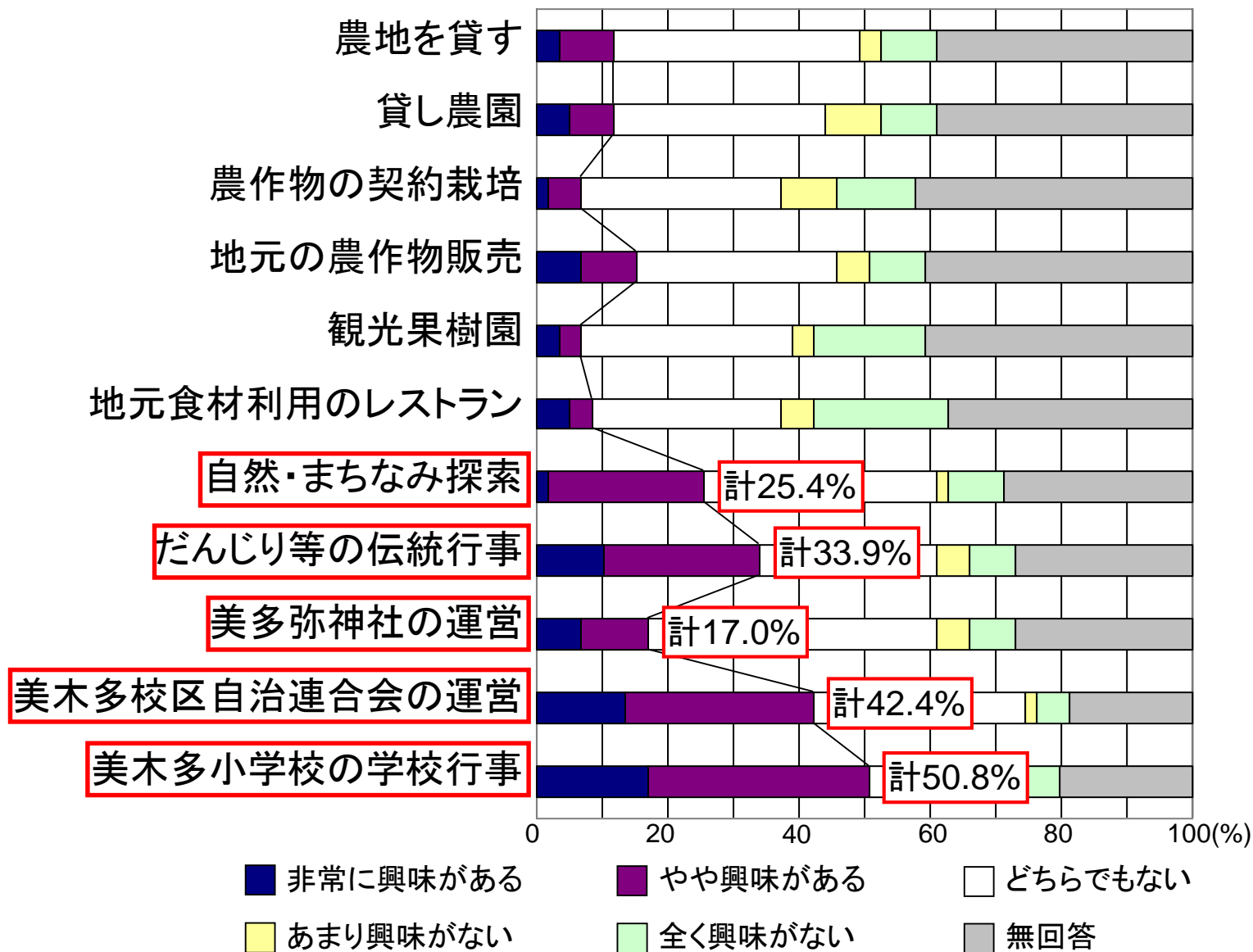
交流の意向(全体)【美木多集落】(Step3)

美木多集落合計



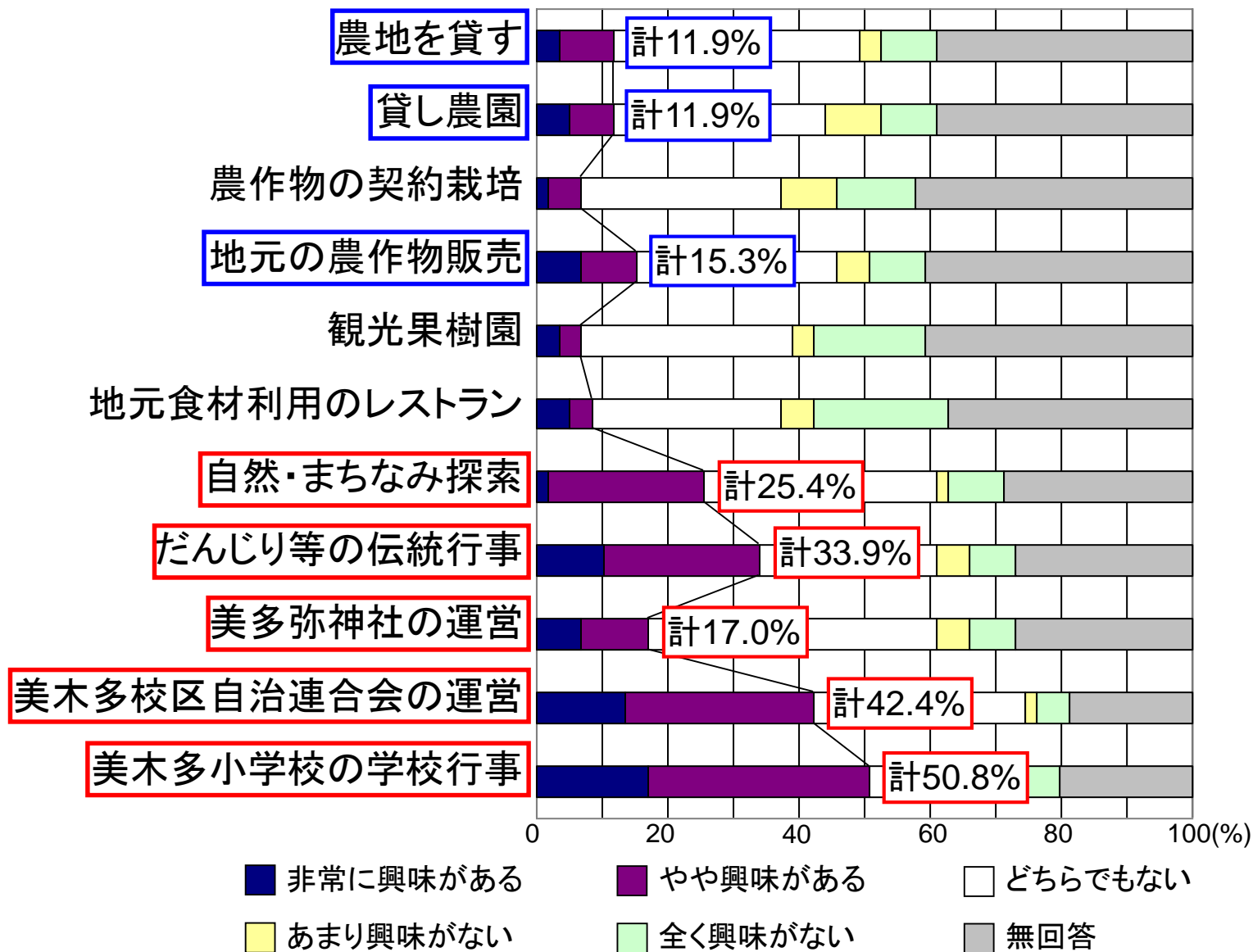
交流の意向(全体)【美木多集落】(Step3)

美木多集落合計

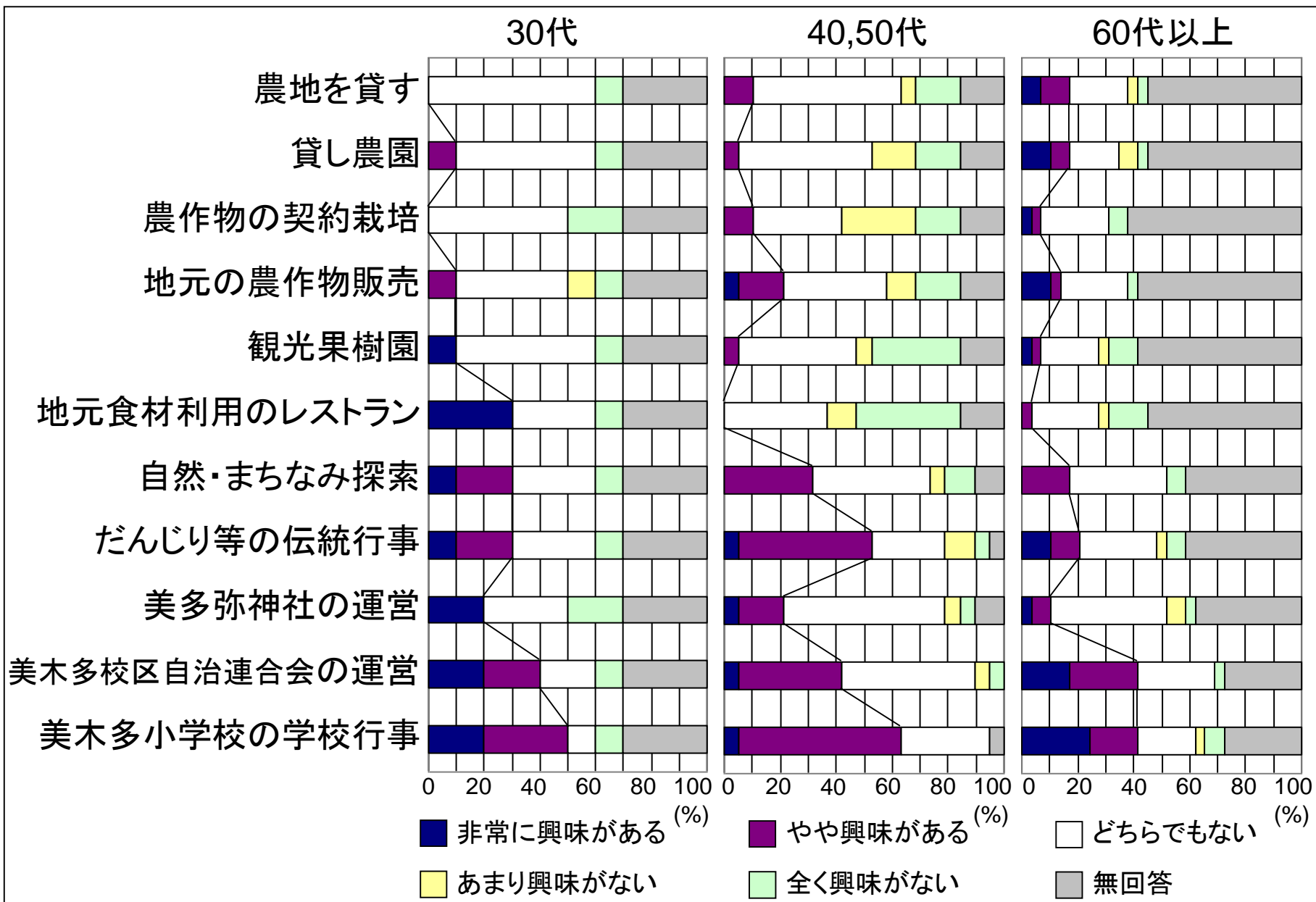


交流の意向(全体)【美木多集落】(Step3)

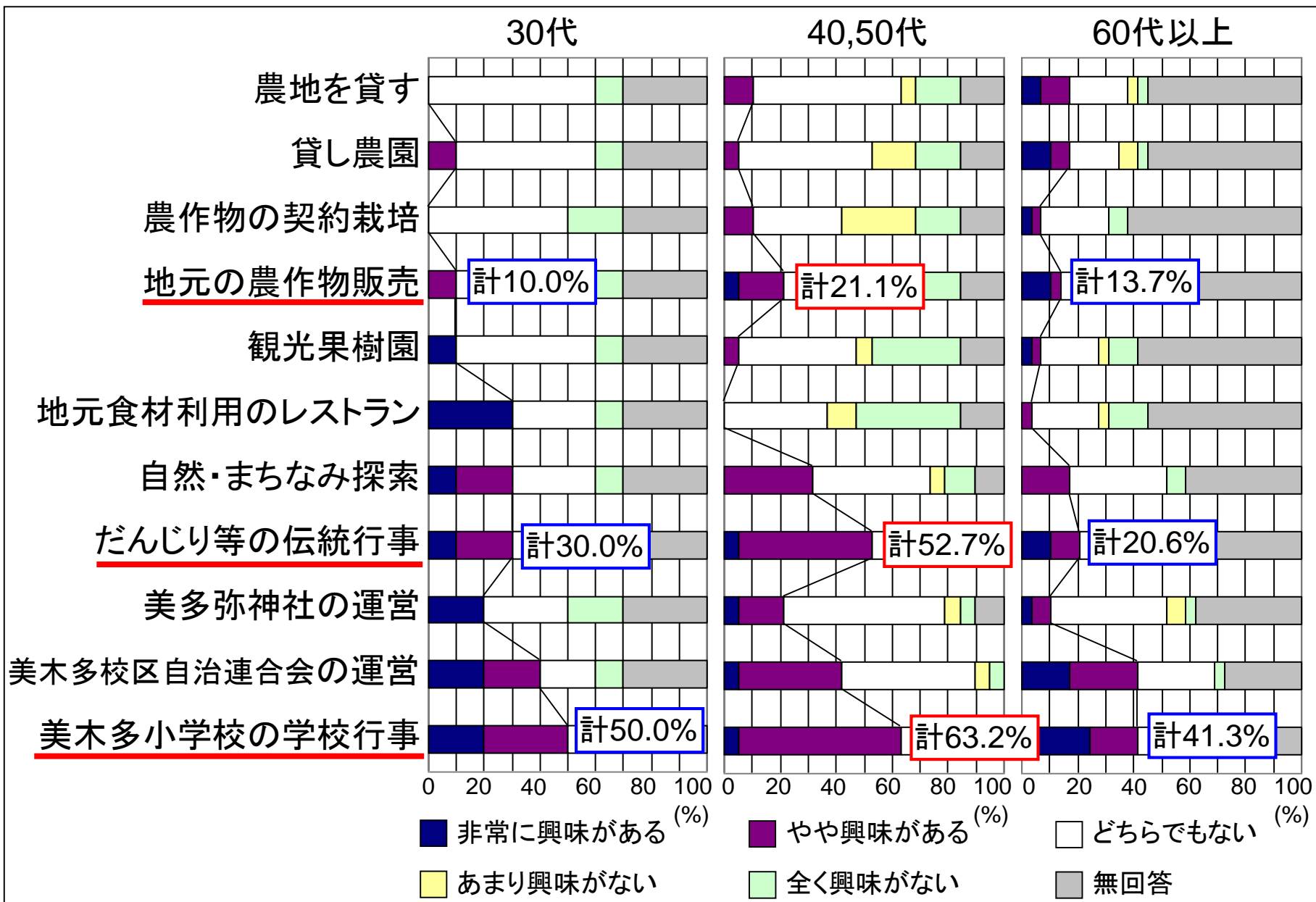
美木多集落合計



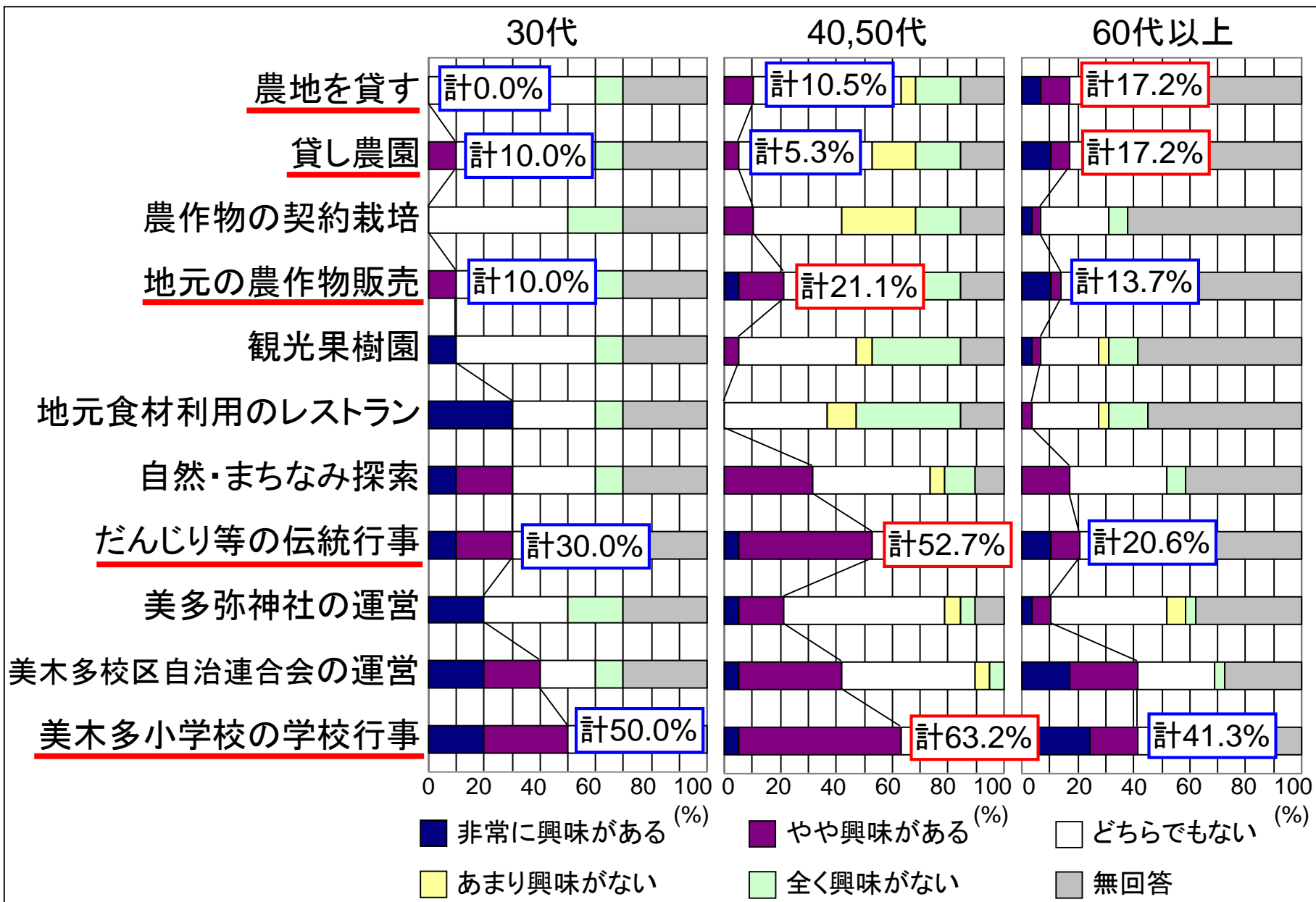
交流の意向(世代別)【美木多集落】(Step3)



交流の意向(世代別)【美木多集落】(Step3)



交流の意向(世代別)【美木多集落】(Step3)



結論：交流に向けた課題と今後の可能性について

- ・小学校区が同一の鴨谷台では、学校行事や自治会の活動を通じて交流が発生
- ・庭代台のような校区が異なる所でも今後の交流意向あり

- ・交流を促す情報戦略がまず重要
- ・自治会単位での連携を図ることで交流の活発化を促進

- ・ニュータウン：主に農を通じた交流を望む
- ・美木多集落：地域活動を通じた交流・連携を望む

- ・泉北ニュータウン：リタイア層、若い世代は地域活動とともに農を通じた交流・連携への意向が強い
- ・美木多集落：熟年層は地域活動に加え、農を通じた交流・連携に意向が強く、高齢層は農地や農園を貸す意向が強い

■魅力的な郊外居住の実現に向けて

- ・ニュータウン居住者が気軽に参加しやすい集落の自然やまちなみの探索を通じて集落価値のさらなる理解を促す
- ・地域活動を通じて美木多集落居住者からの信頼性を獲得
- ・農村集落本来の価値である農を通じた交流・連携へと発展